

令和5年度 第2回
住之江区民アンケート
報告書

令和5年 12 月実施
大阪市住之江区役所

目次

I. 調査概要	1
(1)調査の目的	1
(2)調査方法	1
(3)回答者数と内訳	1
(4)報告書の見方	1
II. 調査結果	2
(1)防災に関すること	2
(2)防犯に関すること	12
(3)地域福祉活動に関すること	22
(4)子育て情報に関すること	28
あなた自身について質問します。	32

I. 調査概要

(1)調査の目的

住之江区役所では、今後の住之江区政に反映していくため、この度「住之江区民アンケート」として、住民基本台帳から無作為に選ばれた 18 歳以上の区民の皆さまにアンケート調査を行いました。

皆さまからいただいたアンケートの回答については、貴重な情報として活用させていただきます。

(2)調査方法

調査対象	住之江区内在住の18歳以上の方で、住民基本台帳から無作為に抽出した方(2,000名)
調査期間	令和5年12月8日(金)～令和5年12月28日(木)
調査方法	郵送・大阪市行政オンラインシステム
回答数	554名
回答率	27.7%

(3)回答者数と内訳

		男		女		その他		無回答		計	
年 代 別	20歳代以下	10	0	17	1	1	0	0	0	28	1
	30歳代	11	1	28	2	0	0	0	0	39	3
	40歳代	15	1	40	1	0	0	2	0	57	2
	50歳代	30	2	47	2	0	0	0	0	77	4
	60歳代	45	3	68	3	1	0	1	0	115	6
	70歳代	83	4	71	2	0	0	0	0	154	6
	80歳代以上	32	0	36	0	0	0	0	0	68	0
	無回答	1	0	2	0	0	0	13	0	16	0
	合計	227	11	309	11	2	0	16	0	554	22

(4)報告書の見方

集計結果は、すべて小数点以下第2位を四捨五入しているため、割合の合計が100.0%にならないことがあります。

複数回答可の場合、回答者数に対する回答の割合を表しているため、合計値が100.0%にならないことがあります。

Ⅱ. 調査結果

(1)防災に関すること

住之江区は海や川に面しており、大規模地震発生時には地震による揺れだけでなく、津波による被害、大雨や台風等による被害も懸念されていることから、自助、共助、公助によって防災力が強化されたまちをめざしています。

今後の防災の取組みの参考にさせていただくため、皆様のご意見をおうかがいします。

問1 あなたのご家庭では、どのような災害対策ができていますか？

あてはまるものをすべてお選びください。

選択肢	件数	割合
1. 避難カードの準備	29	5.2%
2. 非常備蓄品の準備	223	40.3%
3. 非常持出品の準備	175	31.6%
4. 家の安全対策(家具の固定など)	138	24.9%
5. 避難場所・経路の確認	205	37.0%
6. 何もできていない	159	28.7%
7. その他	14	2.5%
回答無	13	2.3%
合計	554	100.0%

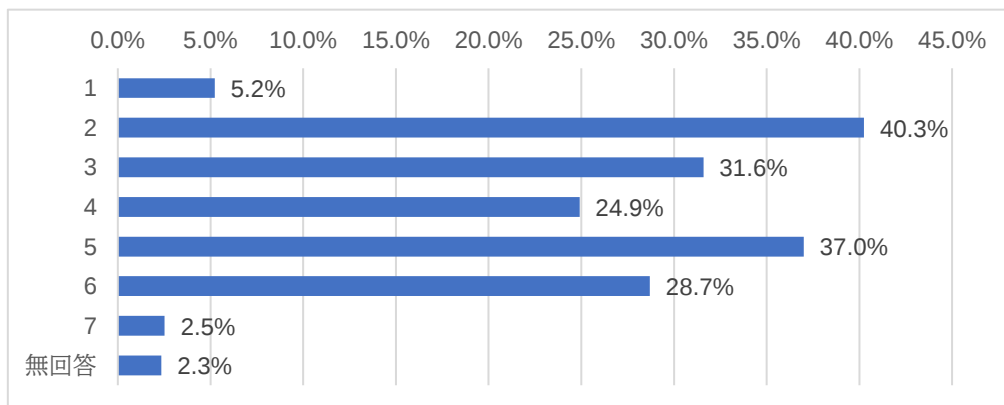
●その他のご意見(一例)

- ・倉庫にも備蓄している
- ・寝室に家具を置かない
- ・災害保険の加入
- ・お風呂のお湯を張っておく
- ・ランタン等ライト類

■全体

「非常備蓄品の準備」と回答された方の割合が最も高い。

次いで「避難場所・経路の確認」と回答された方の割合が高くなっている。



■年齢別

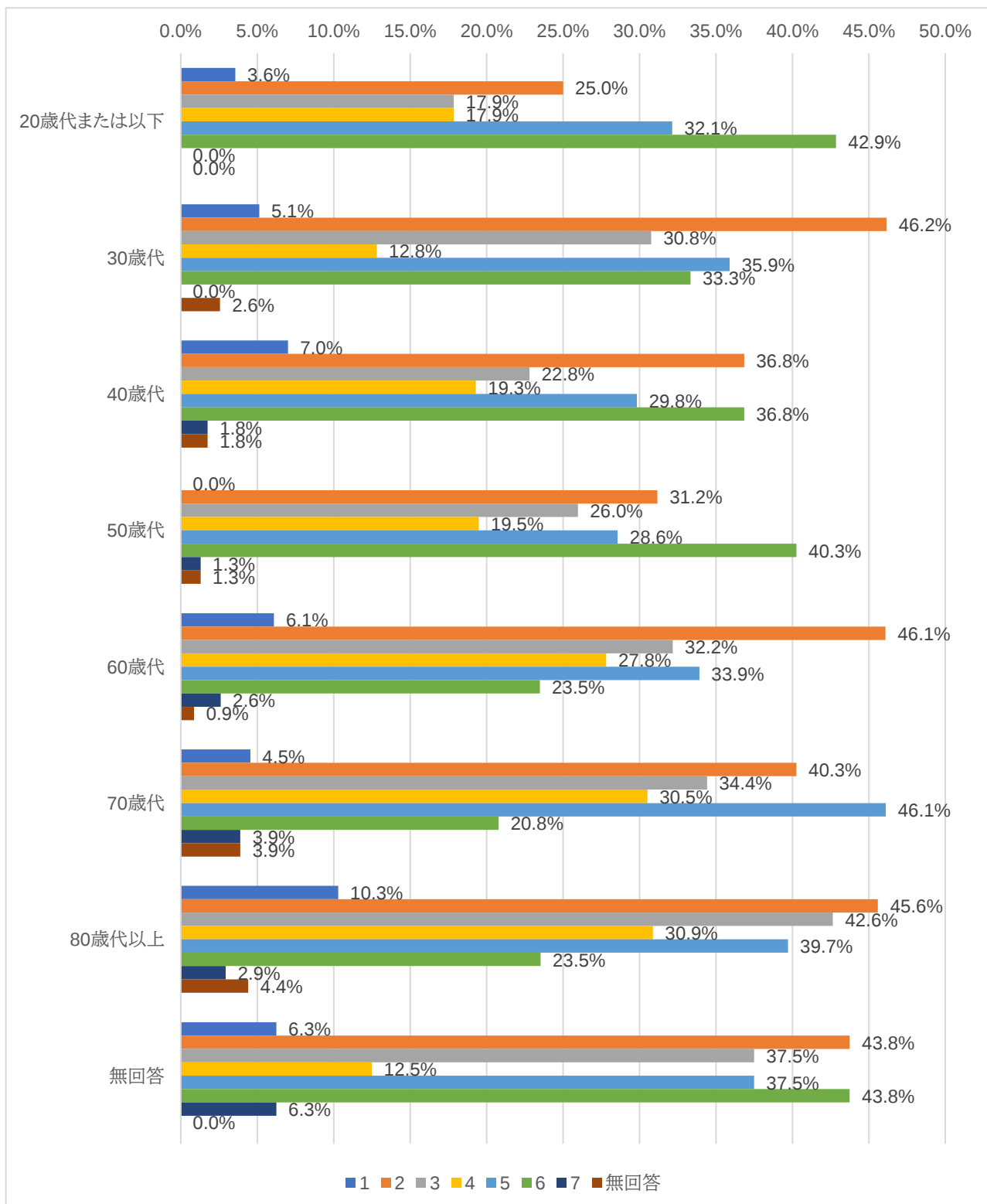
20 歳代または以下、50 歳代では、「何もできていない」と回答された方の割合が最も高い。

40 歳代では、「非常備蓄品の準備」「何もできていない」と回答された方の割合が最も高い。

70 歳代では、「避難場所・経路の確認」と回答された方の割合が最も高い。

30 歳代・60 歳代・80 歳代では、「非常備蓄品の準備」と回答された方の割合が最も高い。

(いずれも「無回答」の割合を除く)

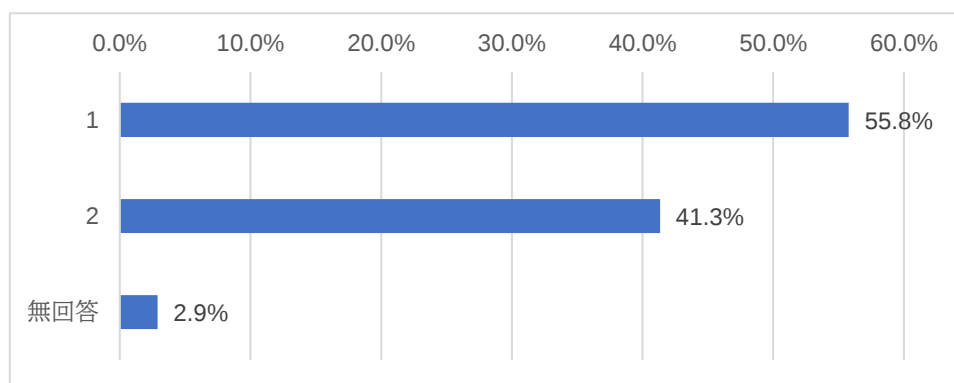


問2 住之江区役所では、水害による浸水範囲を示した「水害ハザードマップ」を公表していますが、あなたは自宅の浸水想定を知っていますか？

選択肢	件数	割合
1. 知っている	309	55.8%
2. 知らない	229	41.3%
回答無	16	2.9%
合計	554	100.0%

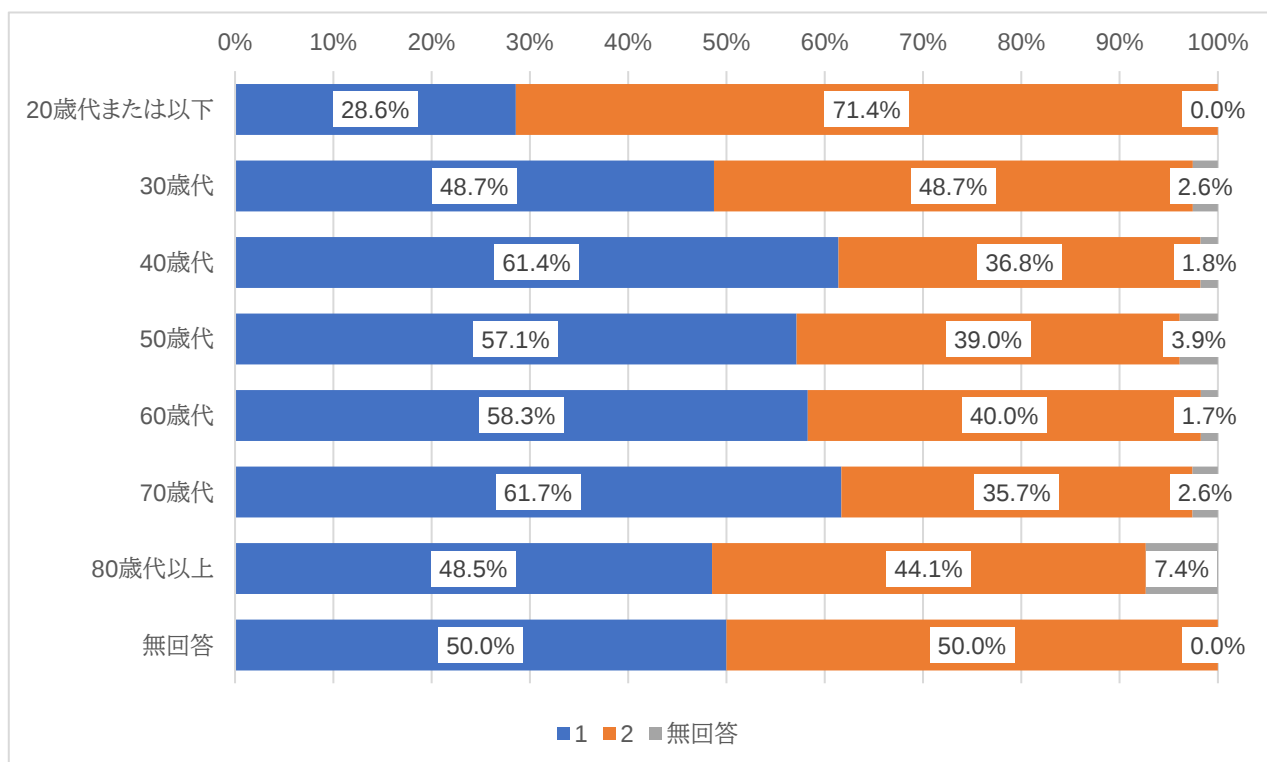
■全体

50%以上が「知っている」と回答されている。



■年齢別

20 歳代または以下では、70%以上の方が「知らない」と回答されている。

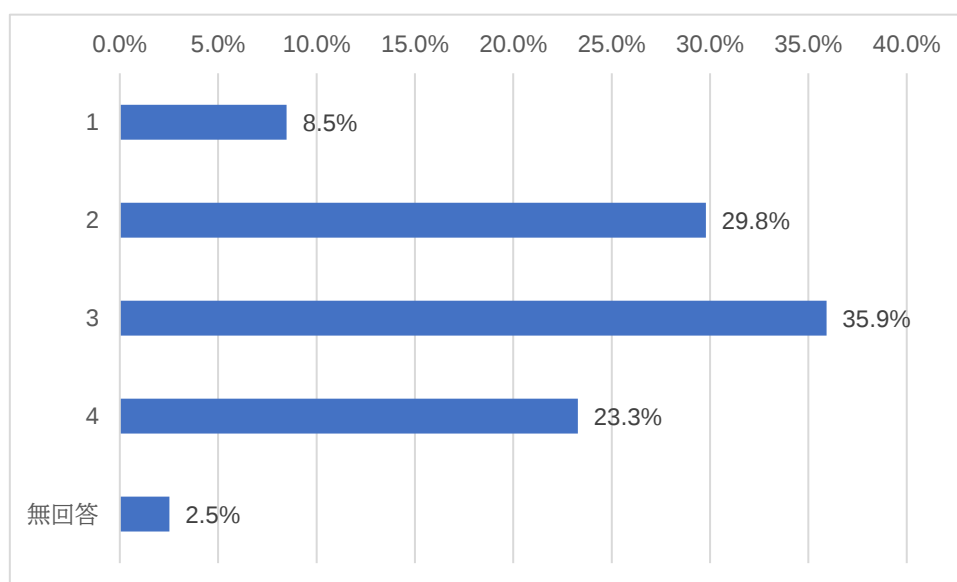


問3 「共助(地域の皆さんで互いに助け合うこと)による備え」についてお尋ねします。お住まいの地域では、共助による備えができていますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	47	8.5%
2. どちらかといえば思う	165	29.8%
3. あまり思わない	199	35.9%
4. 思わない	129	23.3%
回答無	14	2.5%
合計	554	100.0%

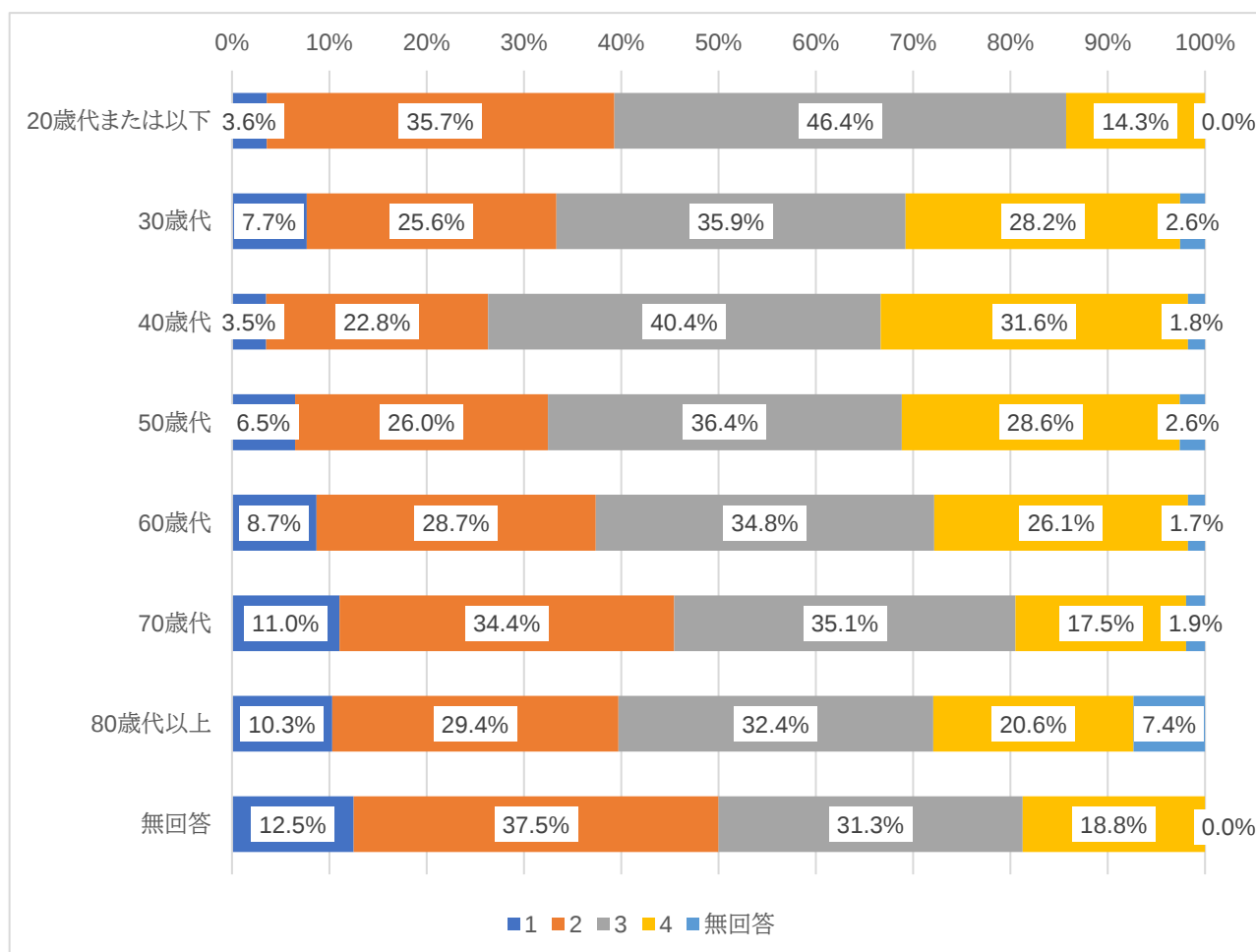
■全体

「あまり思わない」及び「思わない」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



■年齢別

40 歳代では「あまり思わない」及び「思わない」と回答された方の割合の合計は70%以上である。



問4 問3で「3.あまり思わない」「4.思わない」とお答えになった方に質問します。
 どのような取組みをすれば、共助による備えが充実すると思いますか？(自由記入)

近隣住民との交流を深める
防災訓練を実施
地域の情報が住民に行き渡るようにする
説明会や防災研修の実施
共助の内容を具体的に知らせる
防災訓練や研修の周知
回覧板やチラシの配布などで広報活動を積極的に行う
地域のイベントで交流する場を設ける
町会・自治会への加入
高齢者や外国人への支援
町内会での取組みを充実させる
公園やマンション内に気軽に集まれる場所を設ける
高い建物の避難場所が必要
一人暮らし、高齢者、身体の不自由な方への積極的な声かけ活動

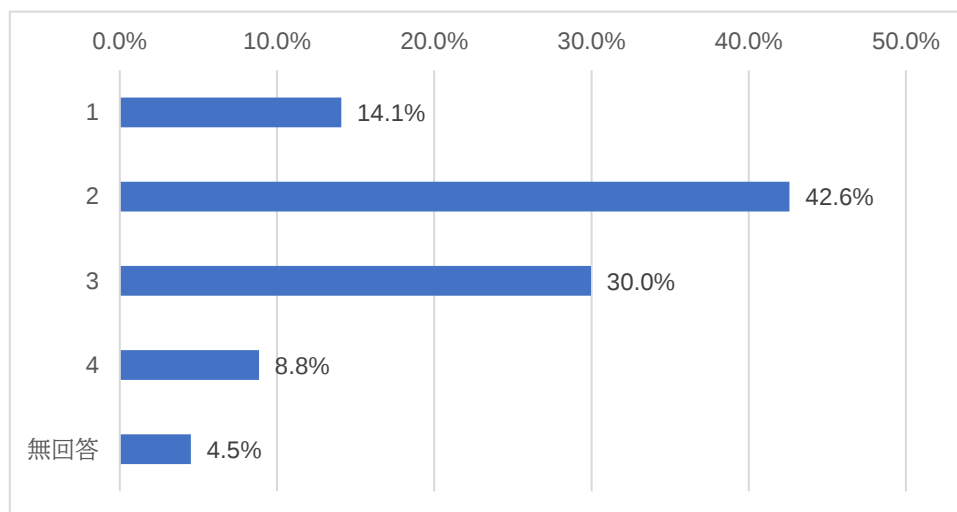
問5 「公助(国や市の行政機関が行う活動)による備え」についてお尋ねします。

住之江区役所は、公助による災害対策ができていると思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	78	14.1%
2. どちらかといえば思う	236	42.6%
3. あまり思わない	166	30.0%
4. 思わない	49	8.8%
回答無	25	4.5%
合計	554	100.0%

■全体

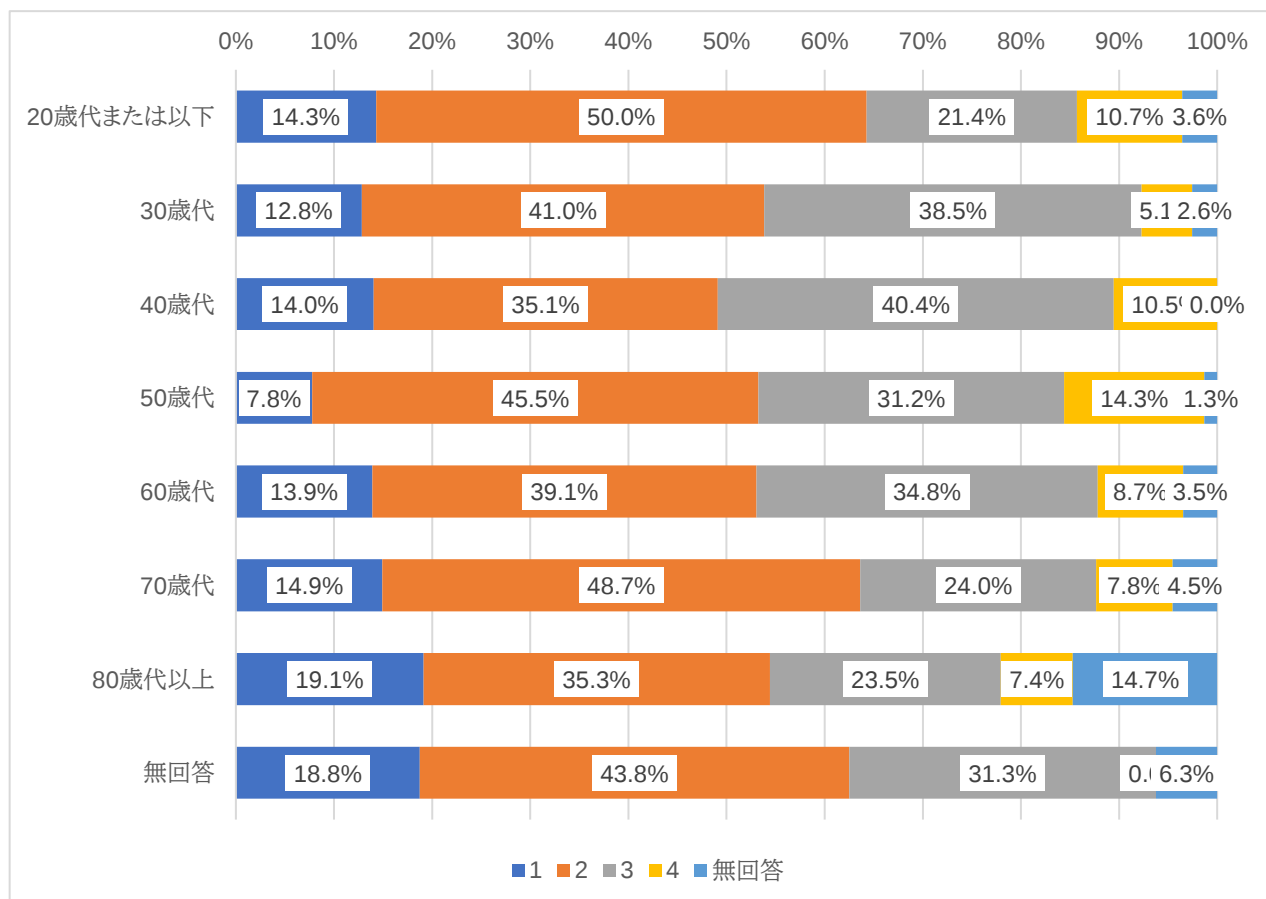
「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



■年齢別

40 歳代では、「あまり思わない」と回答された方の割合が、最も高い。

それ以外の年代では、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。

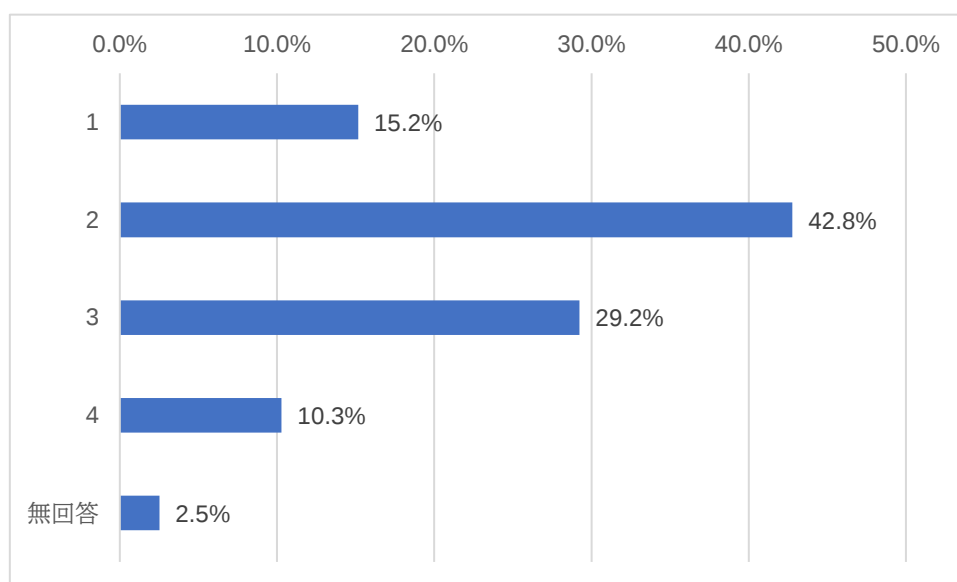


問6 住之江区役所が行っている災害対策の啓発活動は、あなたや区民の皆さんの防災意識の向上に役立っていると思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	84	15.2%
2. どちらかといえば思う	237	42.8%
3. あまり思わない	162	29.2%
4. 思わない	57	10.3%
回答無	14	2.5%
合計	554	100.0%

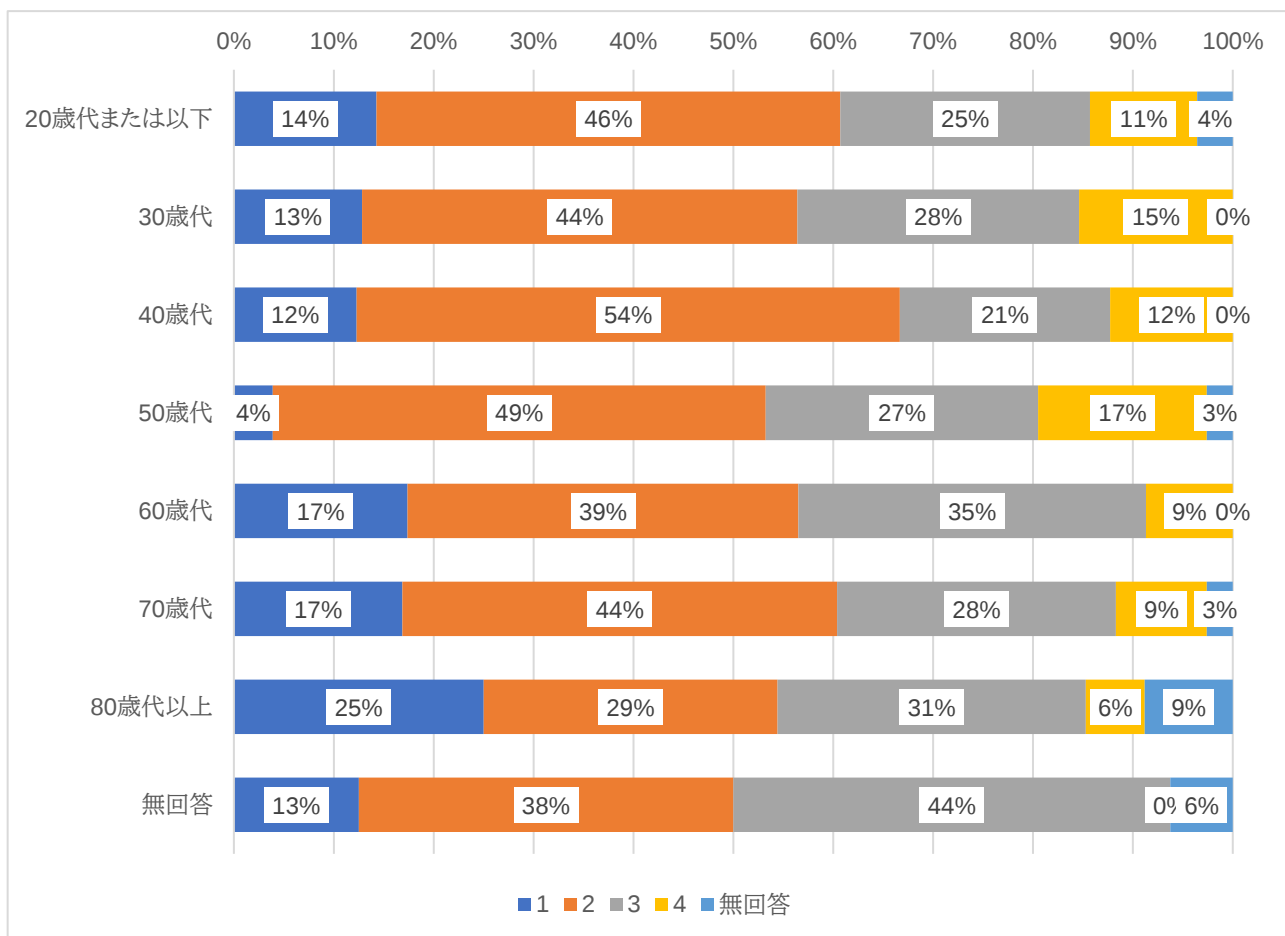
■全体

「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



■年齢別

すべての年代で、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



(2)防犯に関すること

住之江区役所では、警察や地域と一緒に、特殊詐欺やひったくり被害の防止に努めています。今後の防犯の取り組みの参考にさせていただくため、皆様のご意見をおうかがいします。

問7 住之江区役所では、安全で安心なまちづくりのため次のような取り組みを行っています。

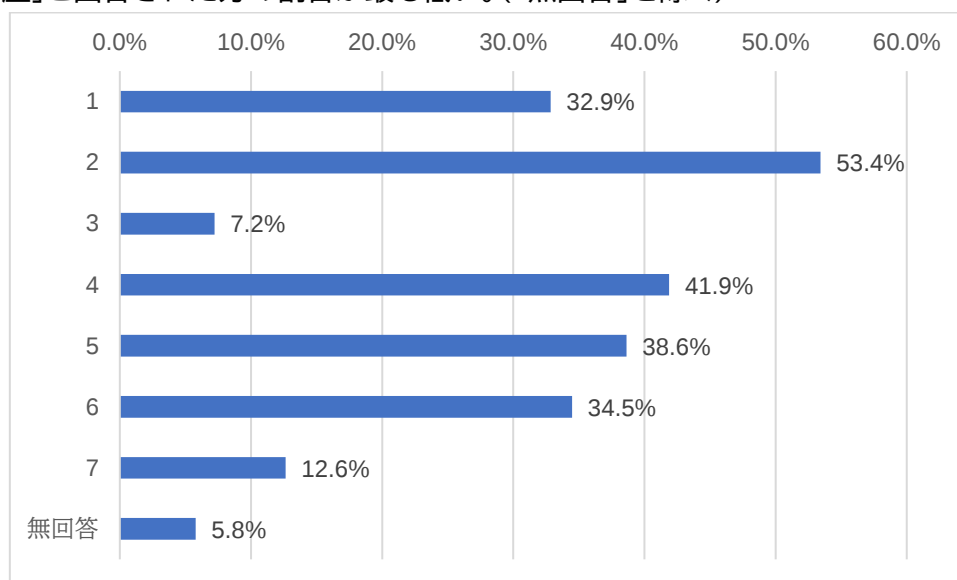
あなたが知っているものをお選びください。(複数回答可)

選択肢	件数	割合
1. 防犯カメラの運用・管理	182	32.9%
2. 青色防犯パトロールカーや自転車による防犯パトロール	296	53.4%
3. 防犯出前講座	40	7.2%
4. ひったくり防止カバーの取り付け	232	41.9%
5. 「こども110番の家」の拡充	214	38.6%
6. 区広報紙やホームページなどによる啓発	191	34.5%
7. どれも知らない	70	12.6%
回答無	32	5.8%
合計	554	100.0%

■全体

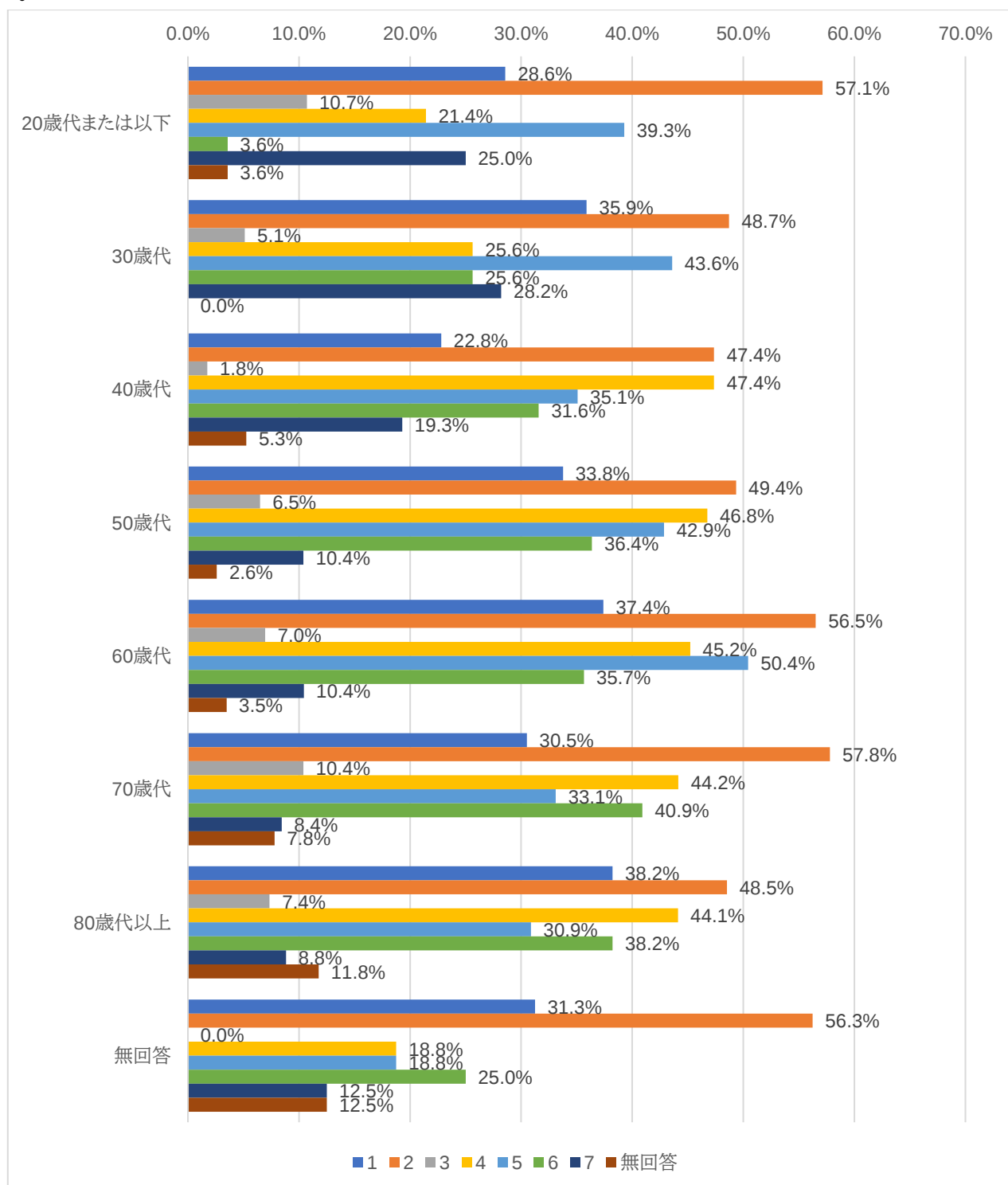
「青色防犯パトロールカーや自転車による防犯パトロール」と回答された方の割合が最も高い。

「防犯出前講座」と回答された方の割合が最も低い。(「無回答」を除く)



■年齢別

全ての年代で「青色防犯パトロールカーや自転車による防犯パトロール」と回答された方の割合が最も高い。

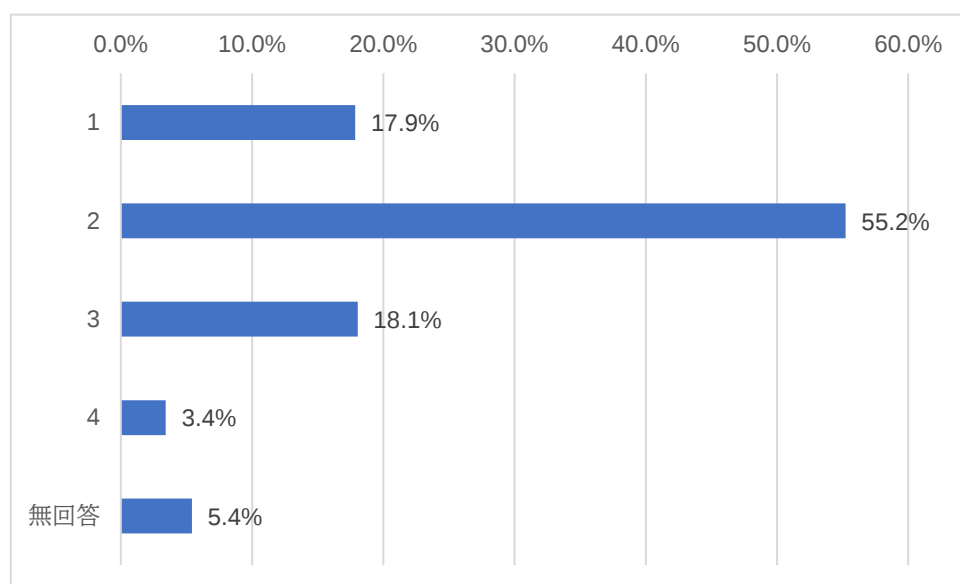


問8 住之江区は、安全・安心に暮らせるまちであると思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	99	17.9%
2. どちらかといえば思う	306	55.2%
3. あまり思わない	100	18.1%
4. 思わない	19	3.4%
回答無	30	5.4%
合計	554	100.0%

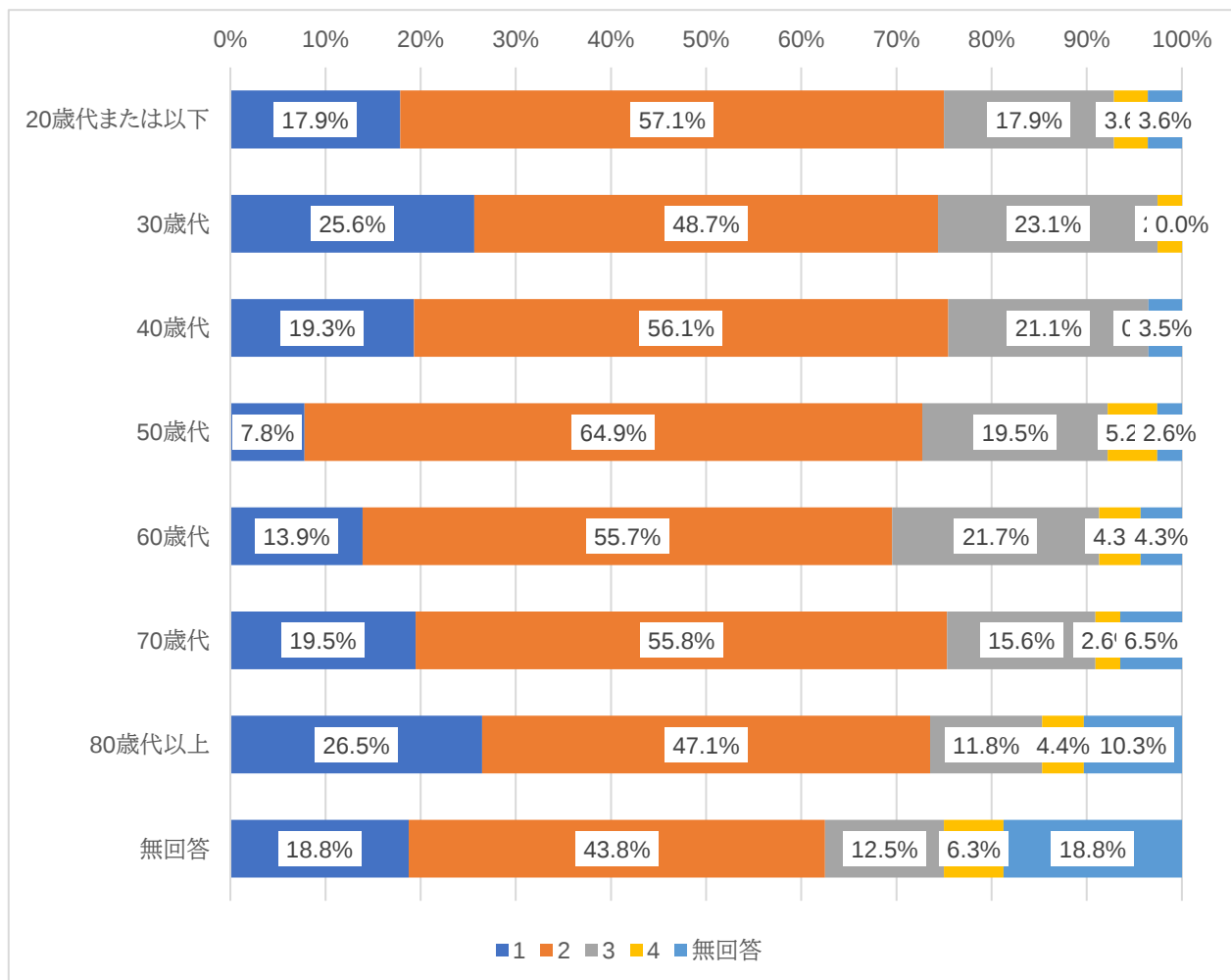
■全体

「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は70%以上である。



■年齢別

各年代で、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は70%以上である。
 (「60歳代」及び「無回答」を除く)

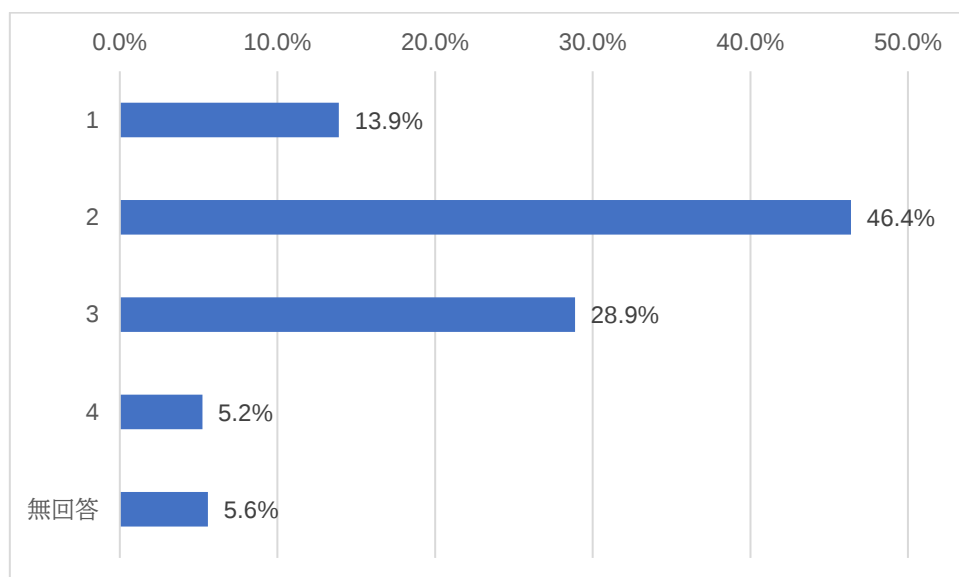


問9 住之江区役所による防犯の取組みは、ひったくりなどの街頭犯罪の抑止に効果があると思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	77	13.9%
2. どちらかといえば思う	257	46.4%
3. あまり思わない	160	28.9%
4. 思わない	29	5.2%
回答無	31	5.6%
合計	554	100.0%

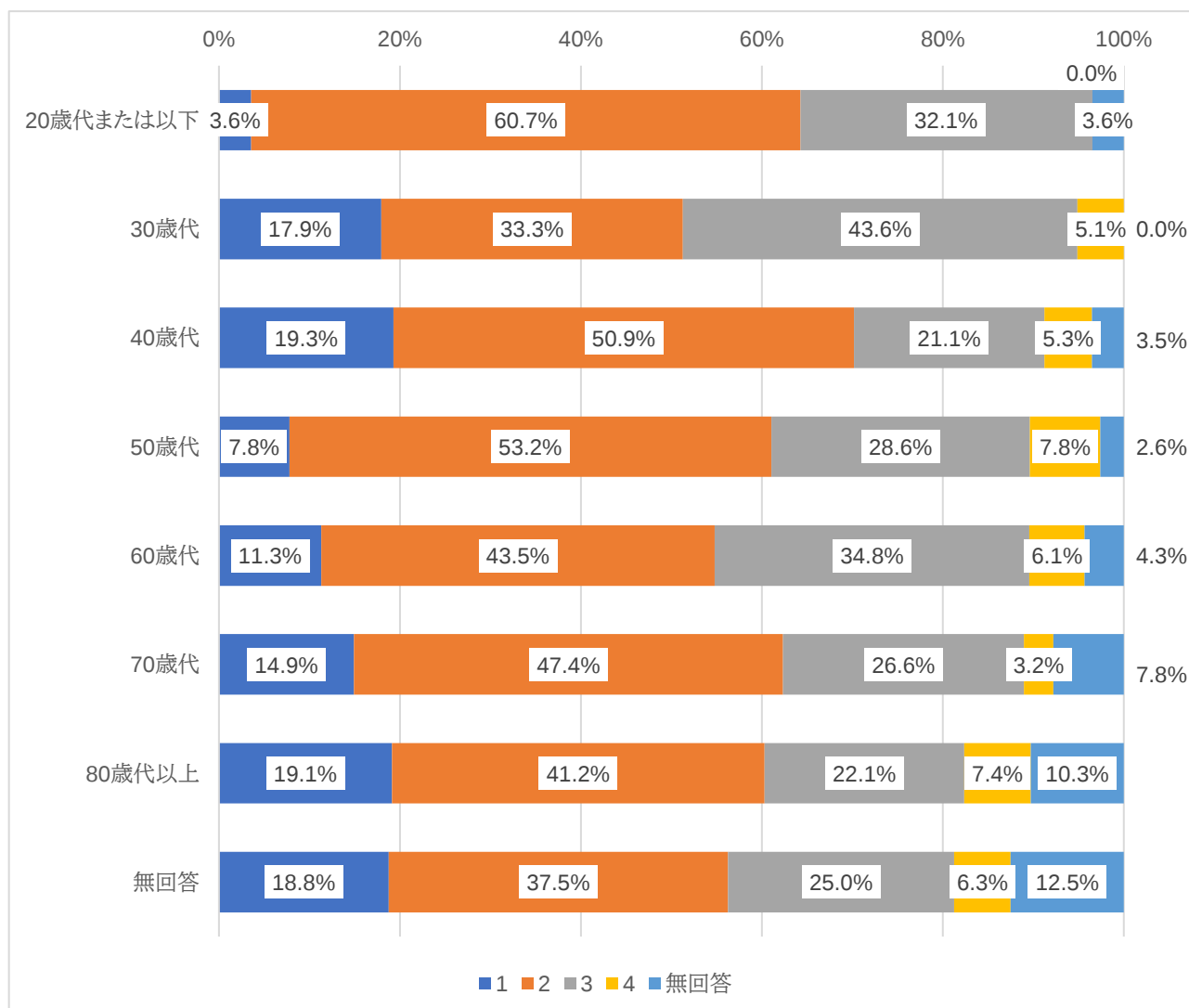
■全体

「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は60%以上である。



■年齢別

すべての年代で、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。

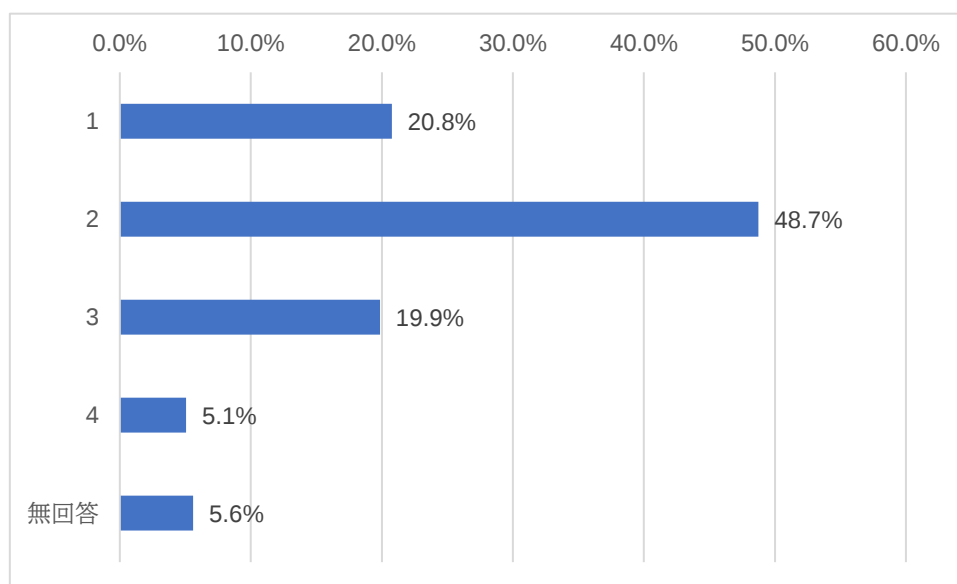


問10 住之江区役所では、警察とともに、防犯カメラを設置しています。これにより、以前より安全・安心に暮らせるようになったと思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	115	20.8%
2. どちらかといえば思う	270	48.7%
3. あまり思わない	110	19.9%
4. 思わない	28	5.1%
回答無	31	5.6%
合計	554	100.0%

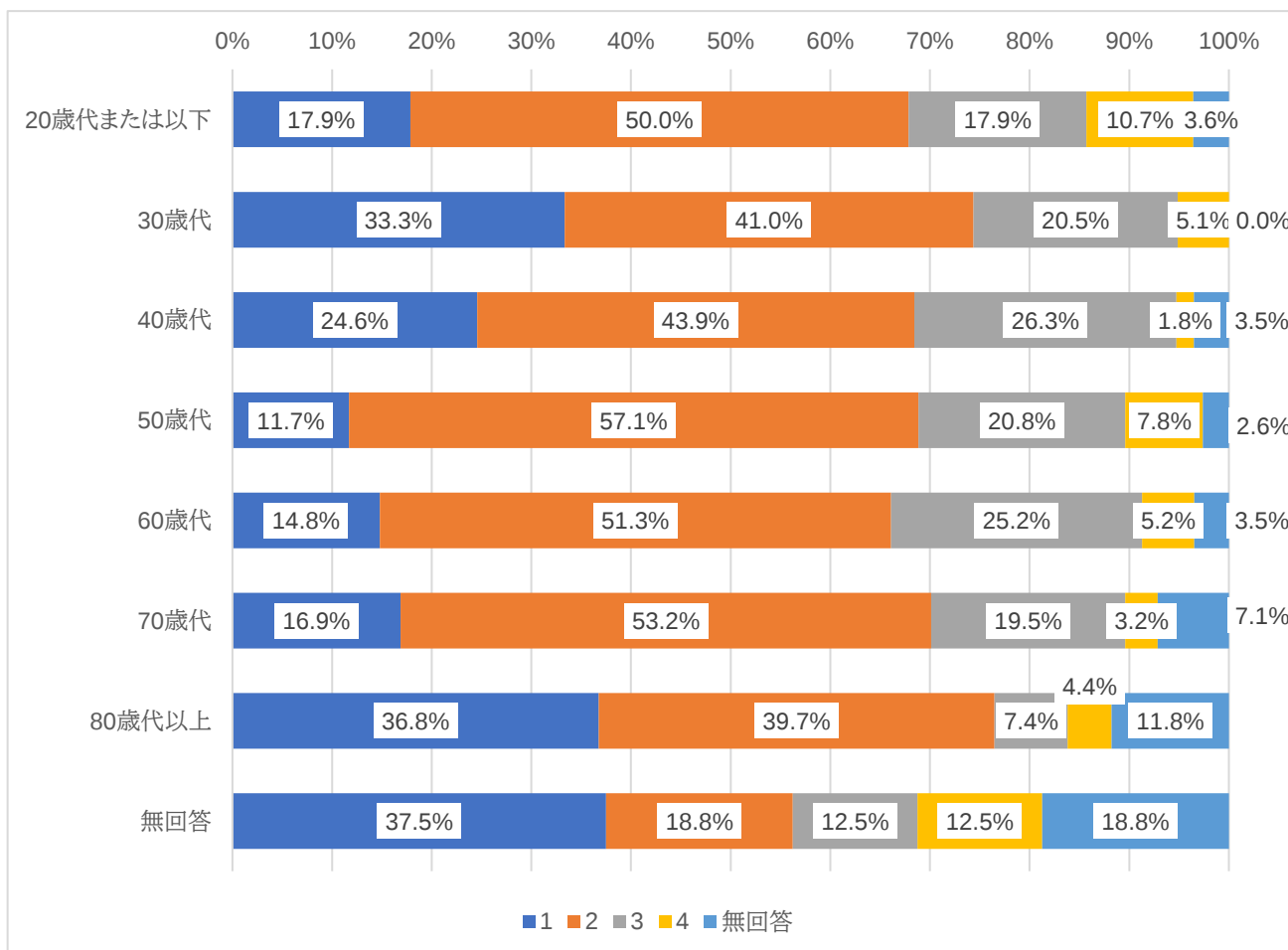
■全体

「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は65%以上である。



■年齢別

すべての年代で、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は60%以上である。
 (「無回答」を除く)

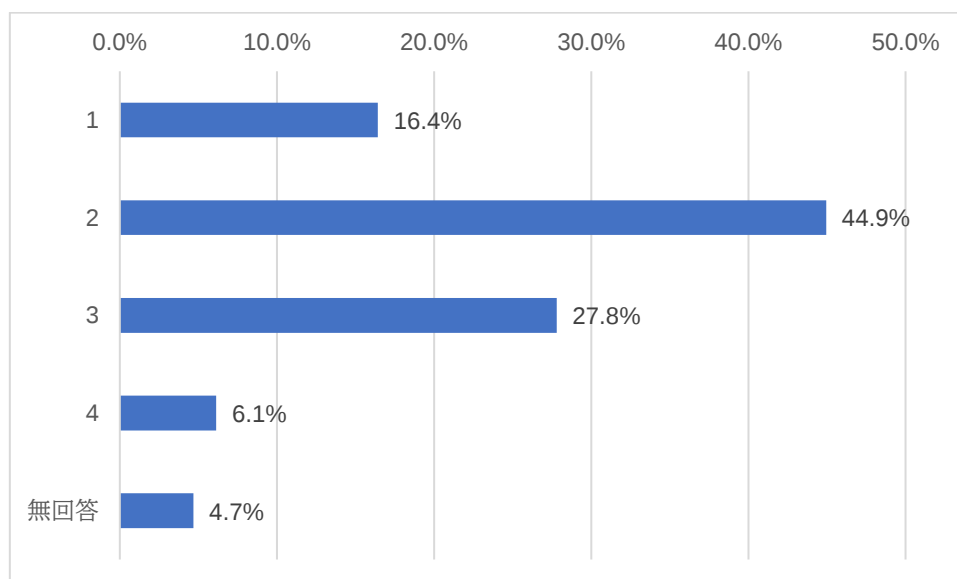


問11 住之江区役所による防犯の取組みは、区民の防犯意識の向上に役立っていると思いますか？

選択肢	件数	割合
1. 思う	91	16.4%
2. どちらかといえば思う	249	44.9%
3. あまり思わない	154	27.8%
4. 思わない	34	6.1%
回答無	26	4.7%
合計	554	100.0%

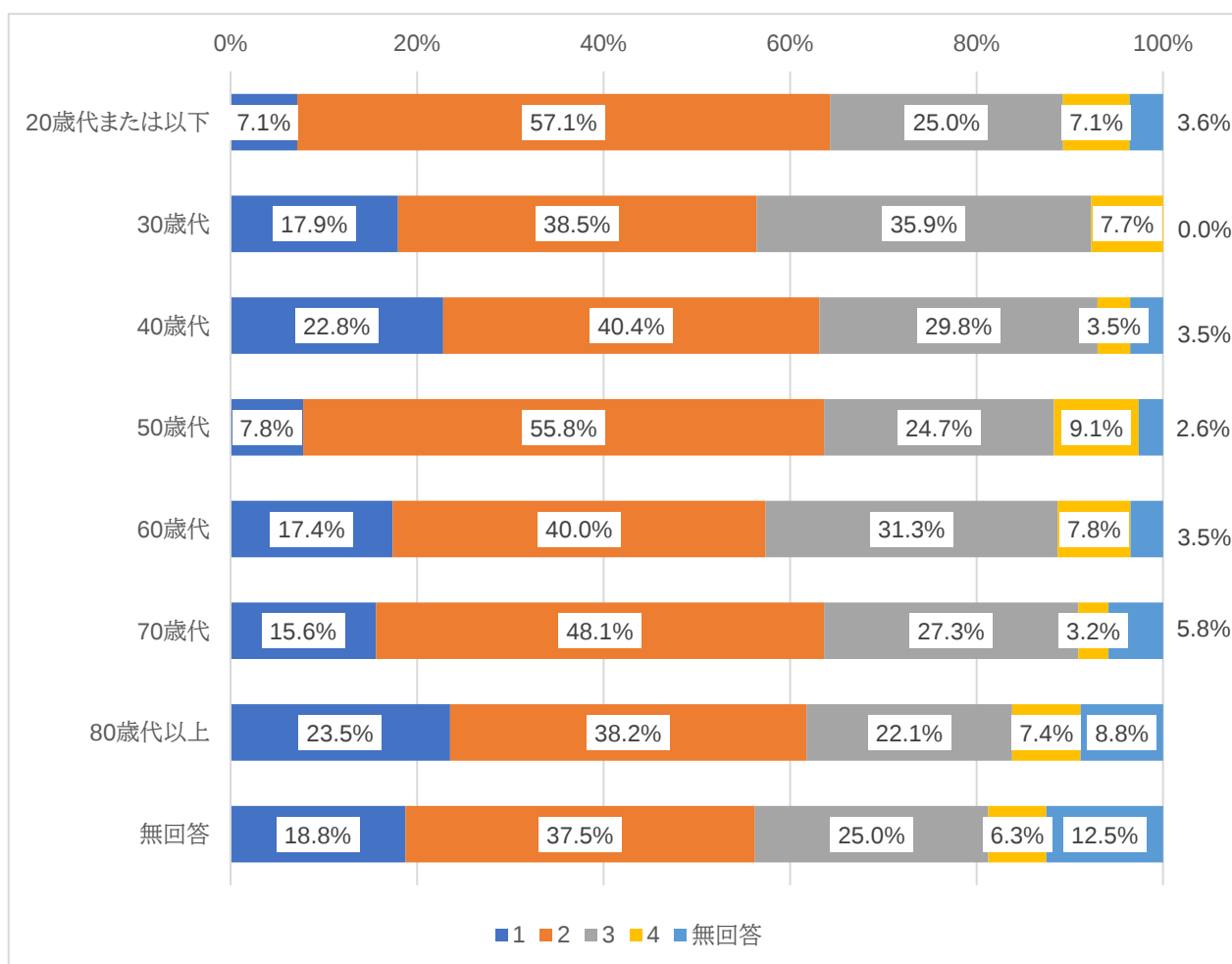
■全体

「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は60%以上である。



■年齢別

すべての年代で、「思う」及び「どちらかといえば思う」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



(3)地域福祉活動に関すること

住之江区では、あらゆる人が地域で安心して暮らしていくことのできる社会の実現のため、高齢者や障がいのある方など、すべての人々が、お互いに支え合い、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを送ることができる地域づくりをめざしています。今後の取組みの参考にさせていただくため、皆様のご意見をおうかがいします。

問12 住之江区の小地域(おおむね小学校区)では、住民が互いに支え合うために、さまざまな地域福祉活動が展開されています。次の地域福祉活動について、どのくらい関心がありますか？

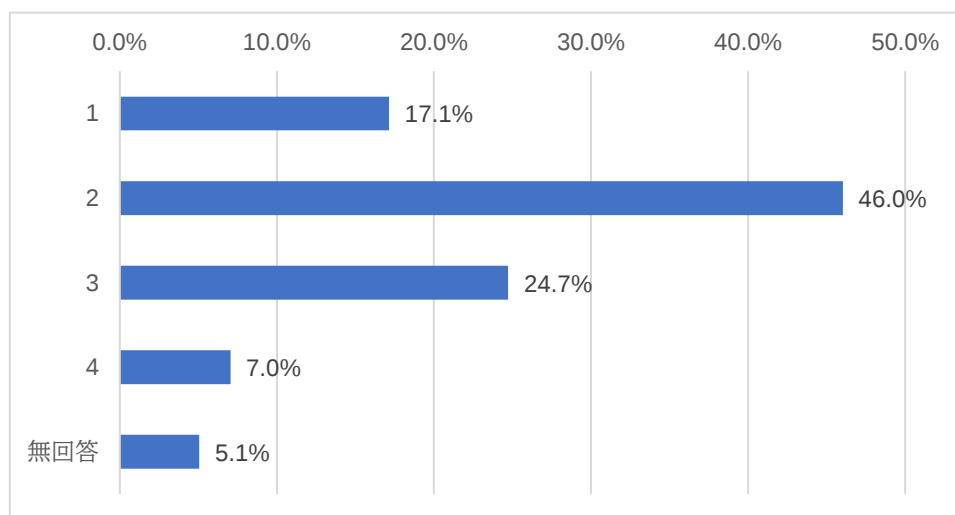
地域福祉活動とは

- 高齢者食事サービスに関する活動(高齢者の孤立を防ぐためにおこなう食事サービス)
- ふれあい喫茶などのサロン活動(喫茶などを通じて地域で暮らす人たちが交流することができる場)
- 地域住民による日常的な訪問などによる見守り活動
- 地域防災に関する活動(訓練や地区防災計画策定など)
- 子育てサロンに関する活動(身近な地域で子育ての悩みや楽しさを地域の方や親同士で共有できる場)
- 児童の登下校時の見守り
- こども食堂などのこどもの居場所づくりに関する活動

選択肢	件数	割合
1. 関心がある	95	17.1%
2. ある程度関心がある	255	46.0%
3. あまり関心がない	137	24.7%
4. 関心がない	39	7.0%
回答無	28	5.1%
合計	554	100.0%

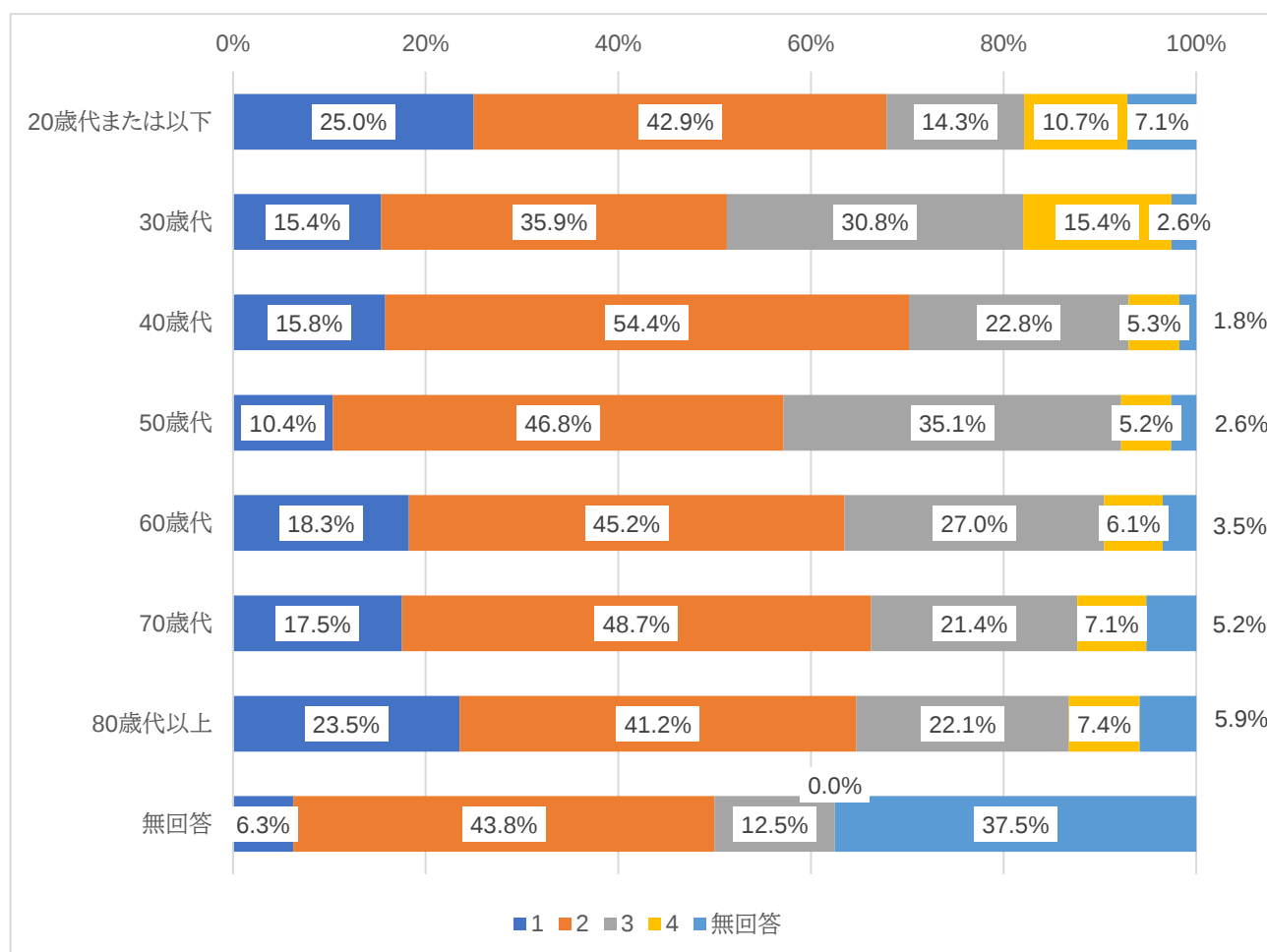
■全体

「関心がある」及び「ある程度関心がある」と回答された方の割合の合計は60%以上である。



■年齢別

全ての年代において、「関心がある」及び「ある程度関心がある」と回答された方の割合の合計は50%以上である。

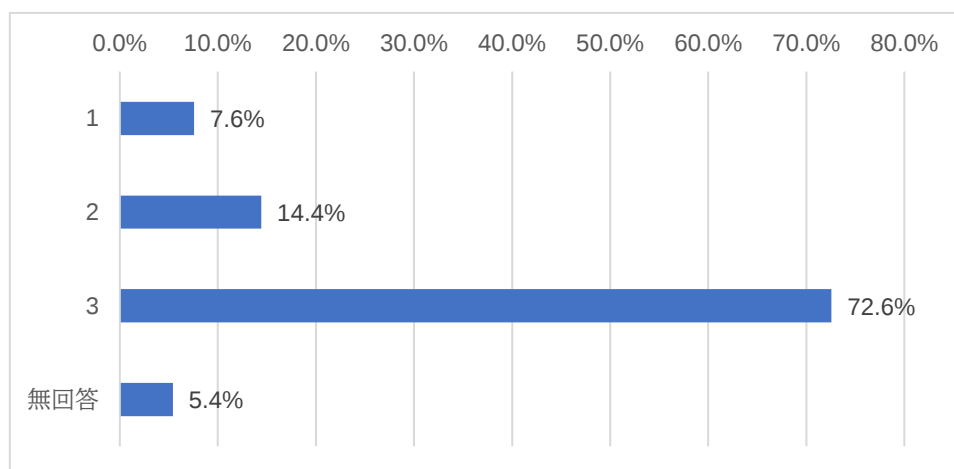


問13 問12の囲み内にあるような地域福祉活動に参加したことはありますか？

選択肢	件数	割合
1. 参加している(現在も続けている。)	42	7.6%
2. 参加したことがある(現在は参加していない。)	80	14.4%
3. 参加したことはない	402	72.6%
回答無	30	5.4%
合計	554	100.0%

■全体

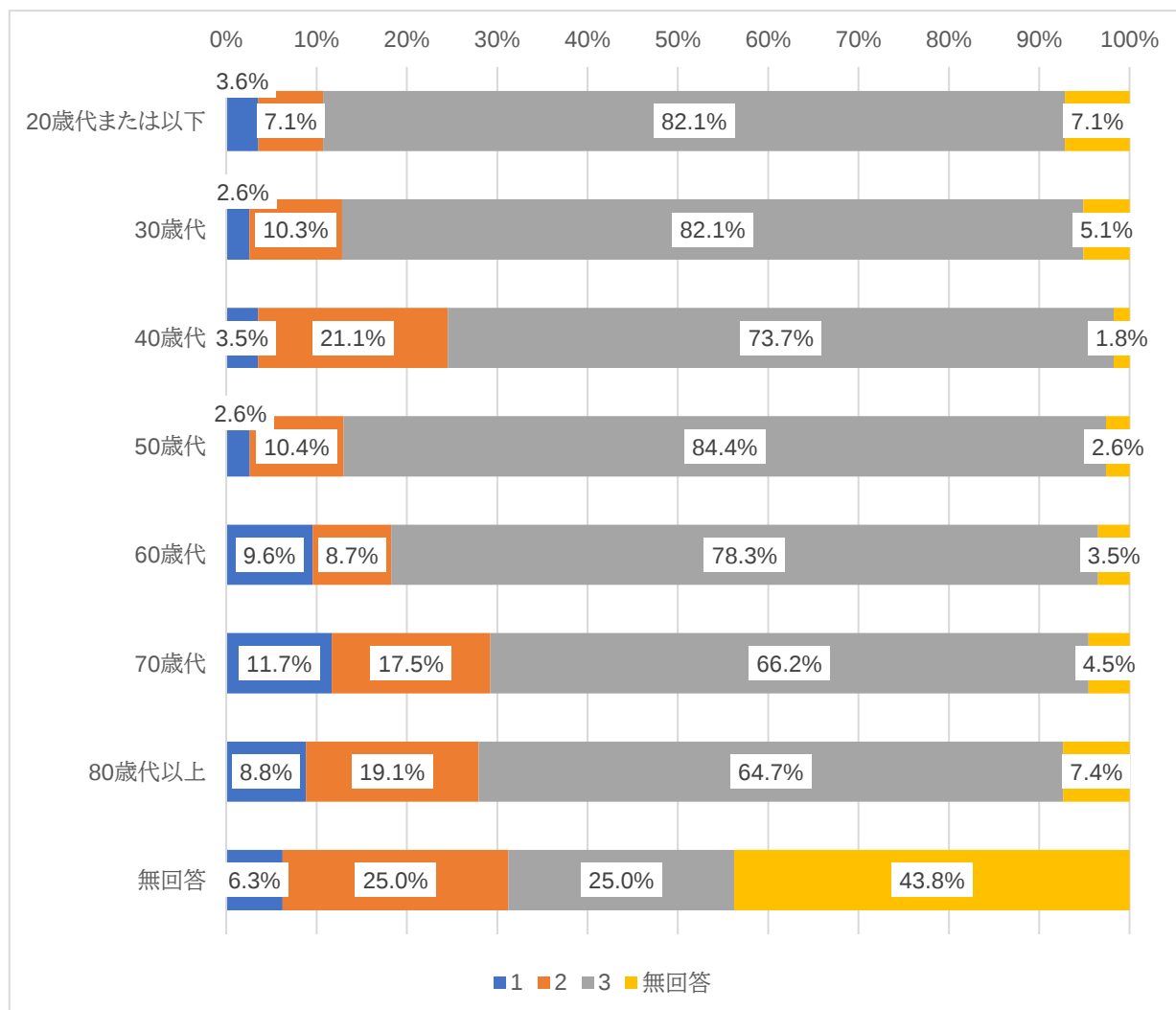
70%以上が「参加したことはない」と回答されている。



■年齢別

全ての年代において 60%以上が「参加したことはない」と回答されている。（「無回答を除く」）

30歳代以下と 50 歳代においては、80%以上が「参加したことがない」と回答されている。

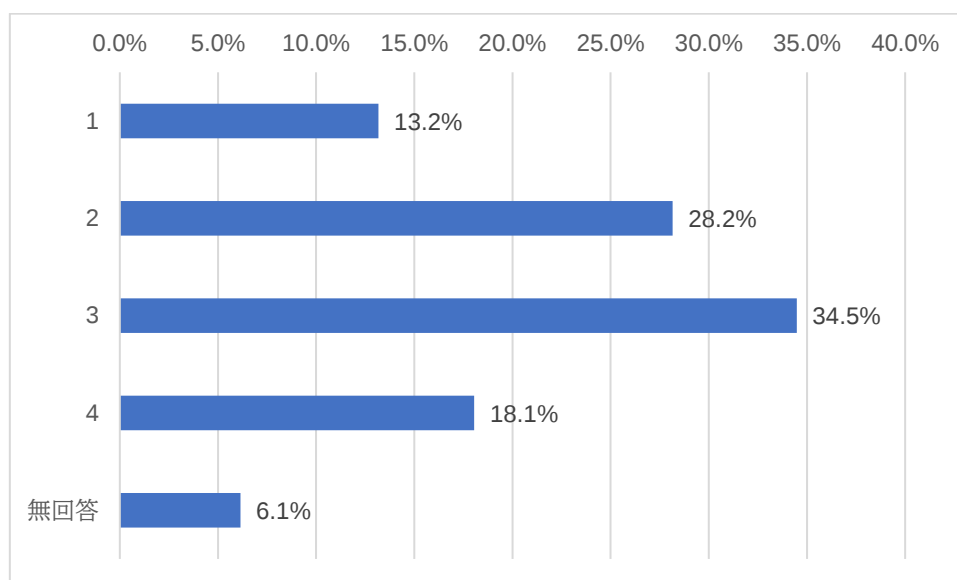


問14 問 12 の囲み内にあるような地域福祉活動やふだんの生活を通じて、お住まいの近所や地域とのつながりを感じますか？

選択肢	件数	割合
1. 感じる	73	13.2%
2. どちらかといえば感じる	156	28.2%
3. あまり感じない	191	34.5%
4. 感じない	100	18.1%
回答無	34	6.1%
合計	554	100.0%

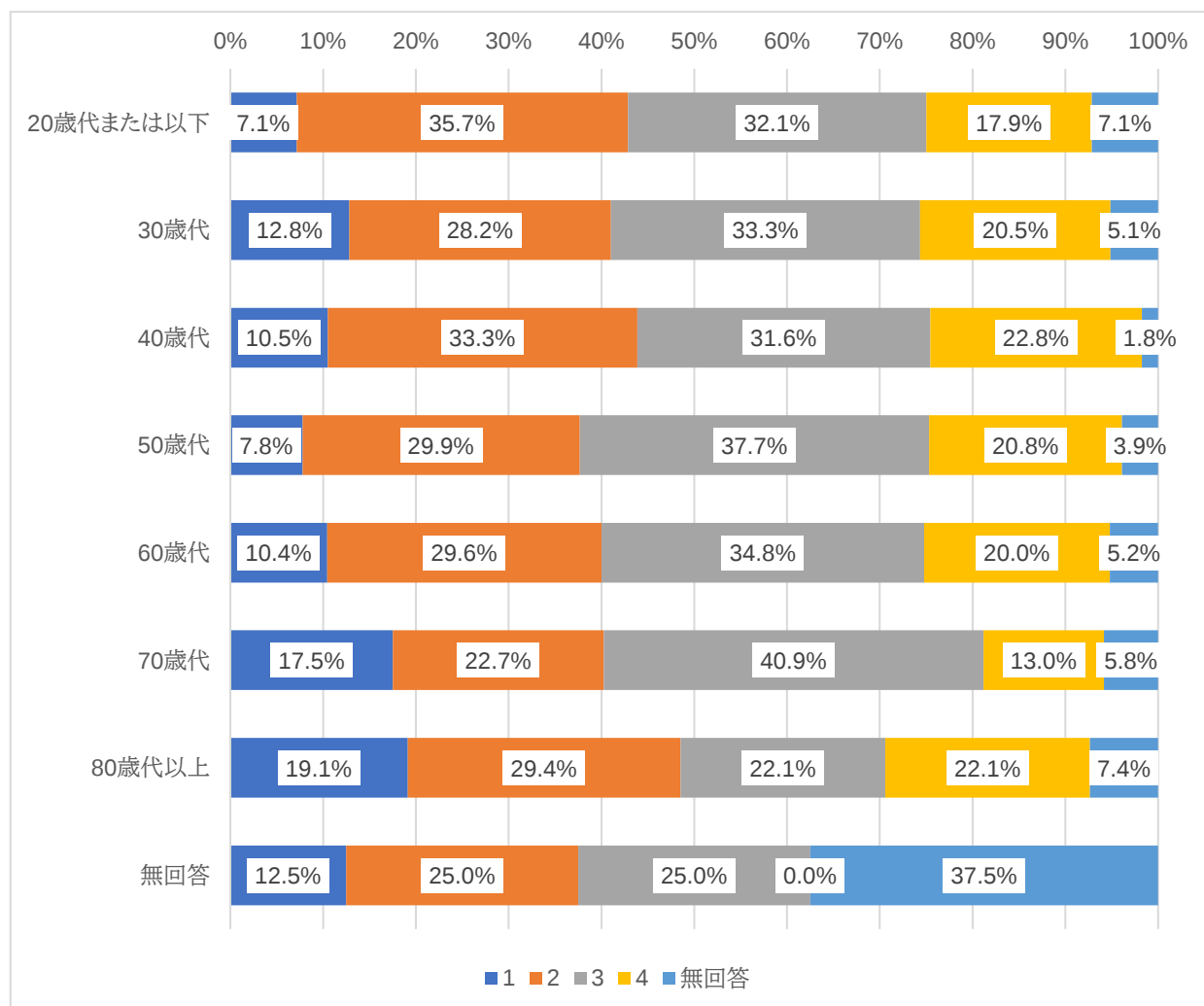
■全体

「あまり感じない」及び「感じない」と回答された方の割合の合計は50%以上である。



■年齢別

80 歳代では、「感じる」及び「どちらかといえば感じる」と回答された方の割合の合計は他の年代より高い。それ以外の年代では、「あまり感じない」及び「感じない」と回答された方の割合の合計は50%以上である。（「無回答」を除く）



(4)子育て情報に関すること

住之江区では、子育てがしやすいまちづくりをめざし、様々な子育て支援を行っています。今後の取組みの参考にさせていただくために、皆様のご意見をおうかがいします。

問15 あなたが知っている子育てに関する相談機関はどれですか？

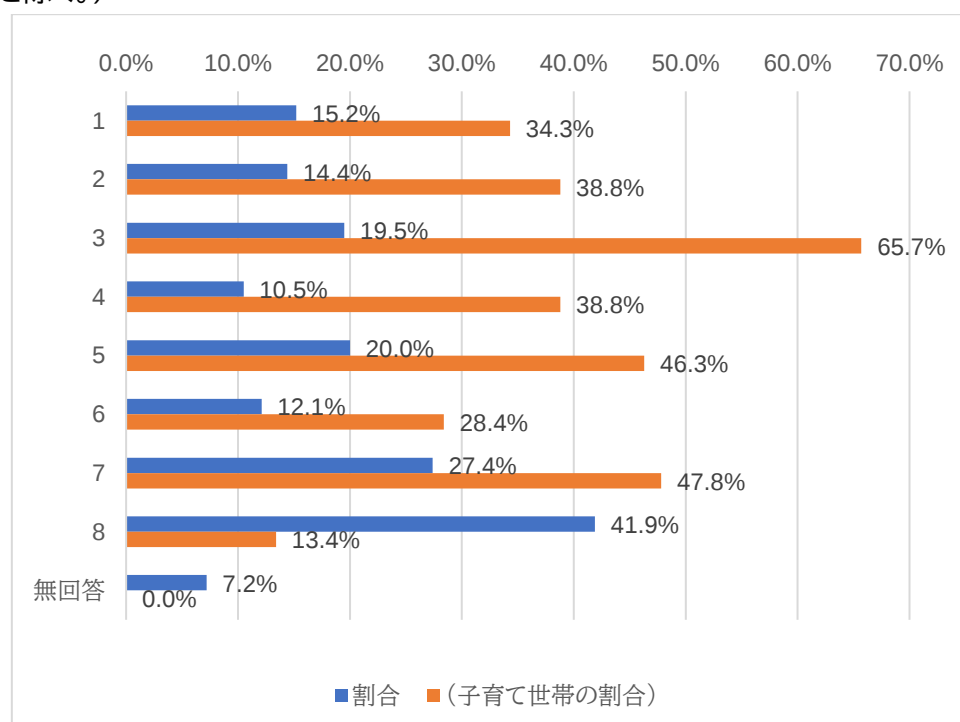
あてはまるものをすべてお選びください。(複数回答可)

選択肢	件数	割合	(うち子育て世帯の件数)	(子育て世帯の割合)
1. 区役所子育て支援室	84	15.2%	23	34.3%
2. 子育てサロン	80	14.4%	26	38.8%
3. 子ども・子育てプラザ	108	19.5%	44	65.7%
4. つどいの広場	58	10.5%	26	38.8%
5. 乳幼児健康相談(保健師)	111	20.0%	31	46.3%
6. 地域子育て支援センター	67	12.1%	19	28.4%
7. 大阪市こども相談センター(児童相談所)	152	27.4%	32	47.8%
8. どれも知らない	232	41.9%	9	13.4%
回答無	40	7.2%	0	0.0%
合計	554	100.0%	67	100.0%

■全体

子育て世帯以外の方においては、「どれも知らない」と回答された方の割合が最も高い。

一方で、子育て世帯の方は、そうでない世帯に比べていずれも高い割合となっている。(「8.どれも知らない」「無回答」を除く。)



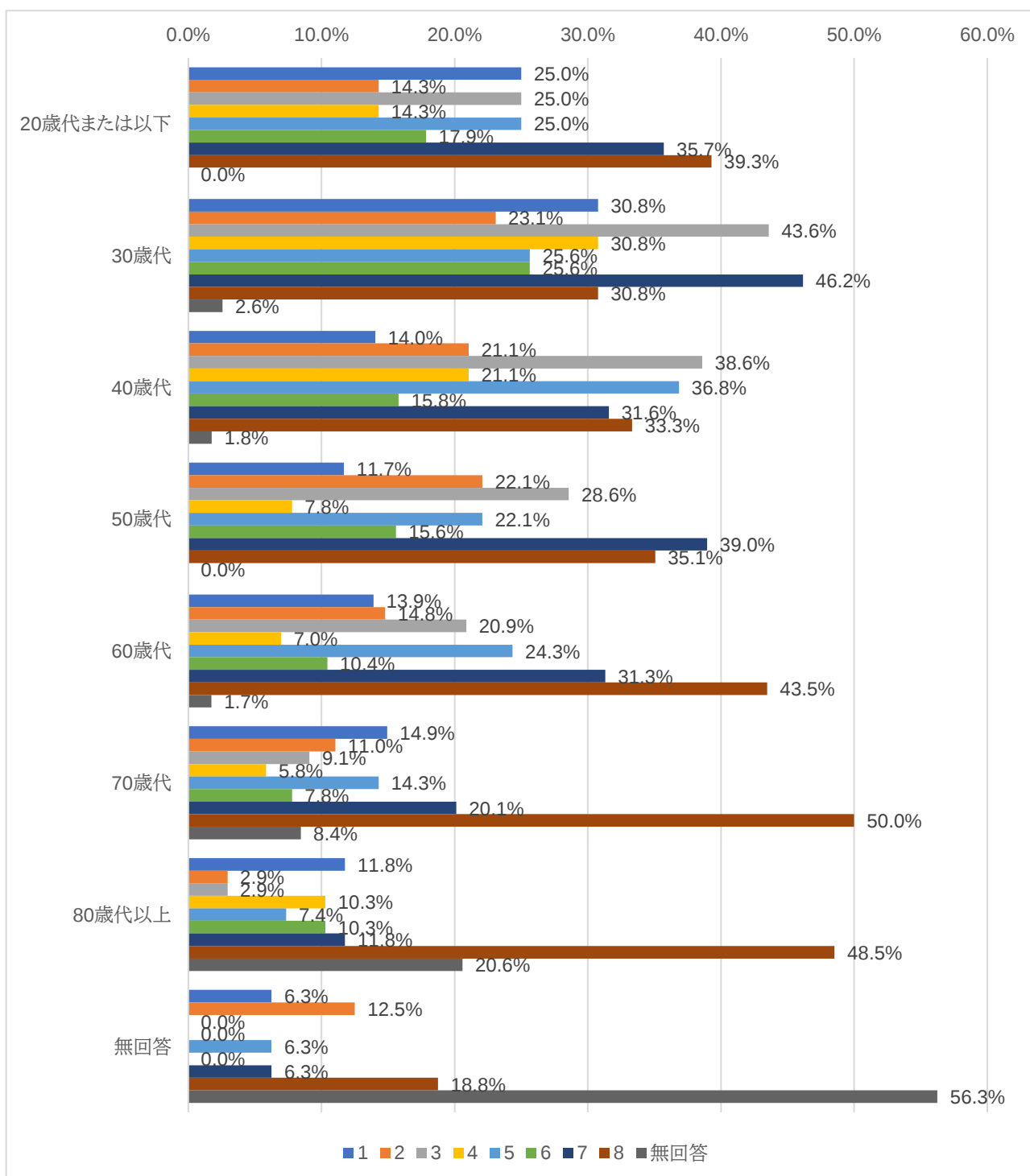
■年齢別(子育て世帯以外の方による回答)

30 歳代では、「大阪市こども相談センター(児童相談所)」と回答された方の割合が最も高い。次いで「子ども・子育てプラザ」の割合が高く、どちらも 40%を超えている。

40 歳代では、「子ども・子育てプラザ」と回答された方の割合が最も高い。次いで「乳幼児健康相談(保健師)」の割合が高い。

50 歳代では、「大阪市こども相談センター(児童相談所)」と回答された方の割合が、最も高い。

それ以外の年代では、「どれも知らない」と回答された方の割合が最も高い。(無回答を除く)



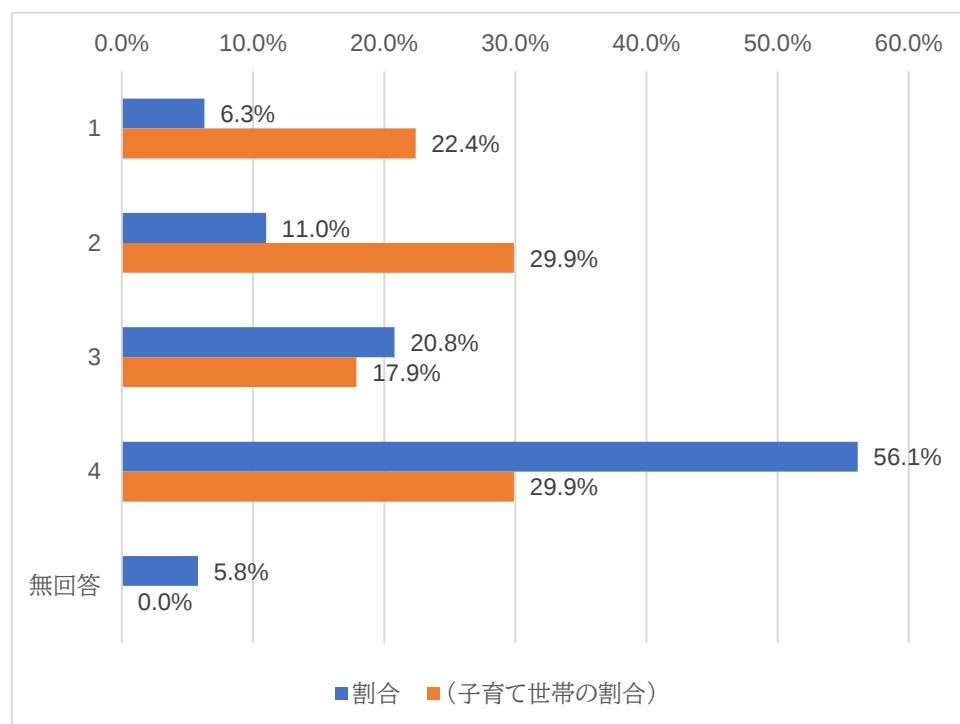
問16 住之江区役所の子育て支援室において、問10の②や③などの地域と密着した取組み、子育て情報誌「わいわい」の発行、子育て情報の発信などの取組みを行っていることを知っていますか？

選択肢	件数	割合	(うち子育て世帯の件数)	(子育て世帯の割合)
1. 知っている	35	6.3%	15	22.4%
2. 少し知っている	61	11.0%	20	29.9%
3. あまり知らない	115	20.8%	12	17.9%
4. 知らない	311	56.1%	20	29.9%
回答無	32	5.8%	0	0.0%
合計	554	100.0%	67	100.0%

■全体

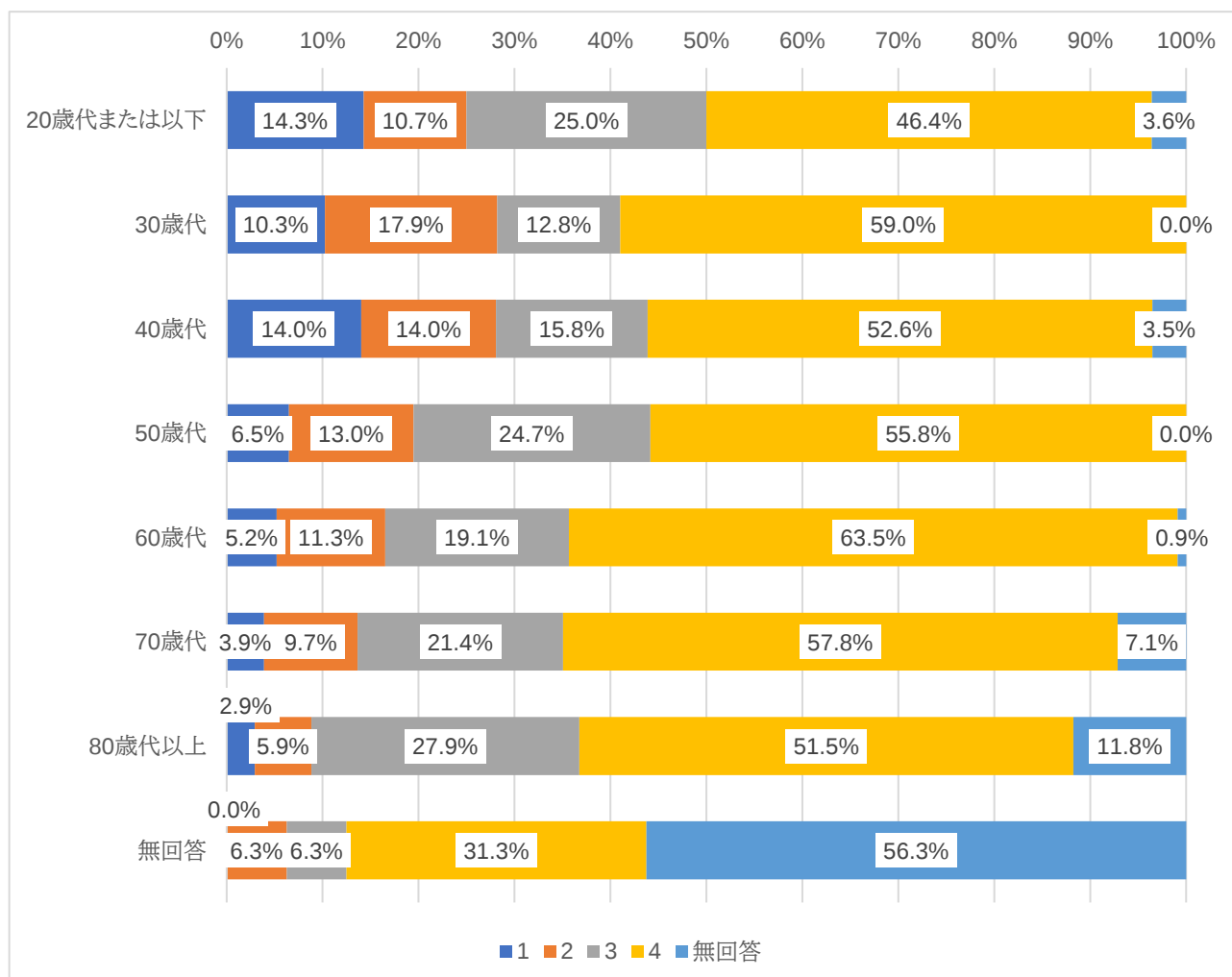
子育て世帯以外の方においては、50%以上の方が「知らない」と回答している。

一方で、子育て世帯については、「知っている」及び「少し知っている」と回答した方の割合の合計は50%以上である。



■年齢別(子育て世帯以外の方による回答)

40 歳代を除き、すべての年代で「あまり知らない」及び「知らない」と回答された方の割合の合計は70%以上である。(「無回答」を除く)



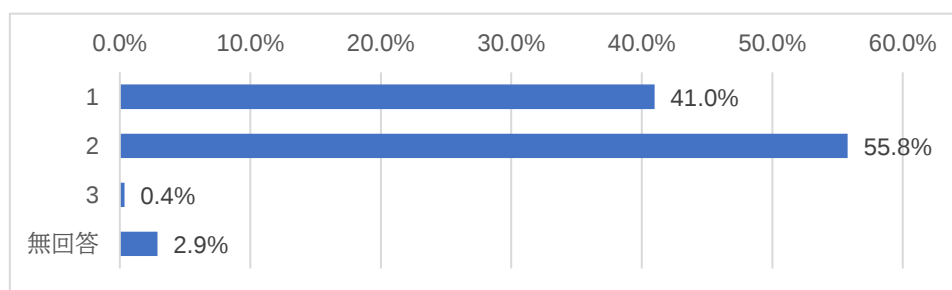
あなた自身について質問します。

子育て中の方や高齢の方など、区民の皆さまの暮らしに合わせた区政を進める上での参考にさせていただきます。ご協力をよろしくお願いいたします。

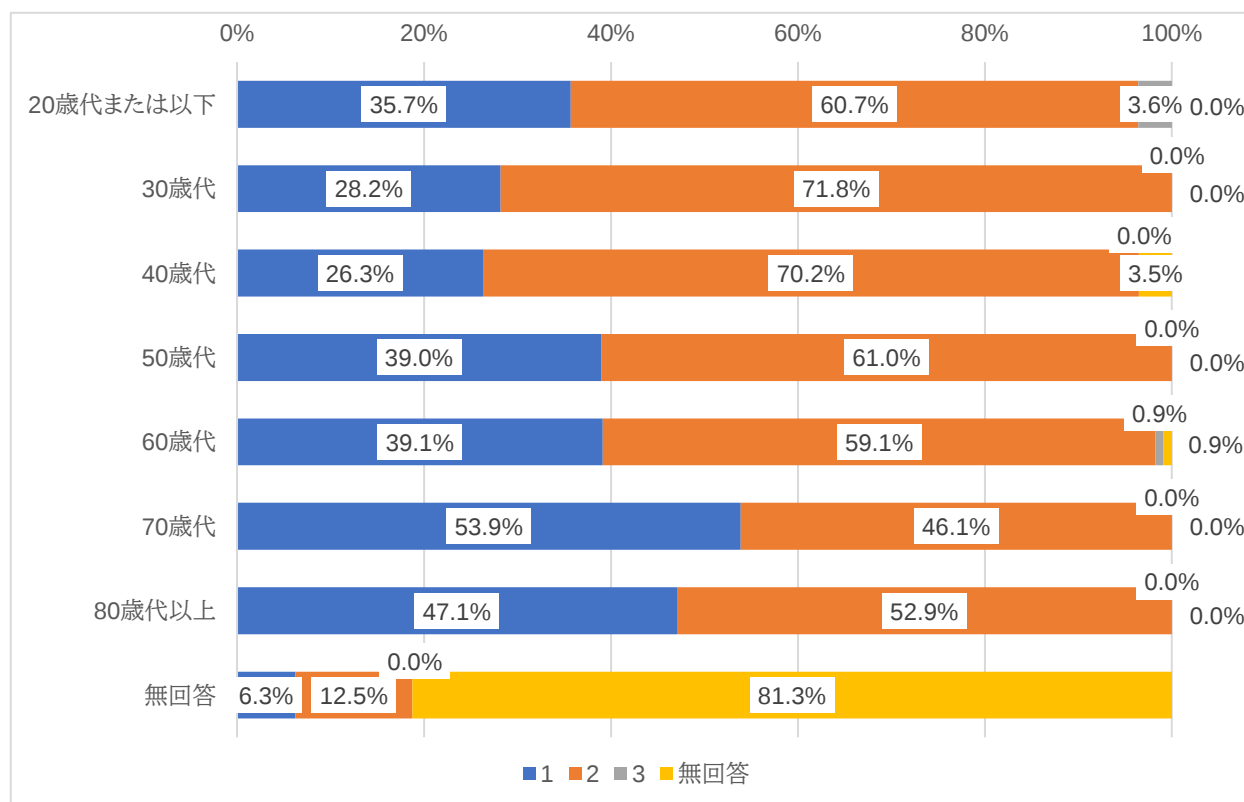
問17 あなたの性別を教えてください。

選択肢	件数	割合
1. 男	227	41.0%
2. 女	309	55.8%
3. その他	2	0.4%
回答無	16	2.9%
合計	554	100.0%

■全体



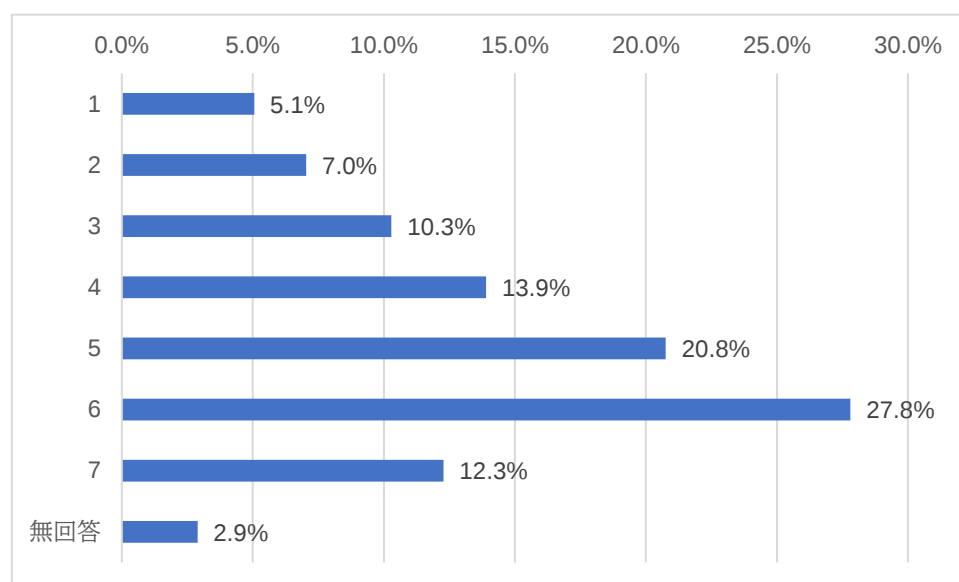
■年齢別



問18 あなたの年齢を教えてください。

選択肢	件数	割合
1. 20歳代または以下	28	5.1%
2. 30歳代	39	7.0%
3. 40歳代	57	10.3%
4. 50歳代	77	13.9%
5. 60歳代	115	20.8%
6. 70歳代	154	27.8%
7. 80歳代以上	68	12.3%
回答無	16	2.9%
合計	554	100.0%

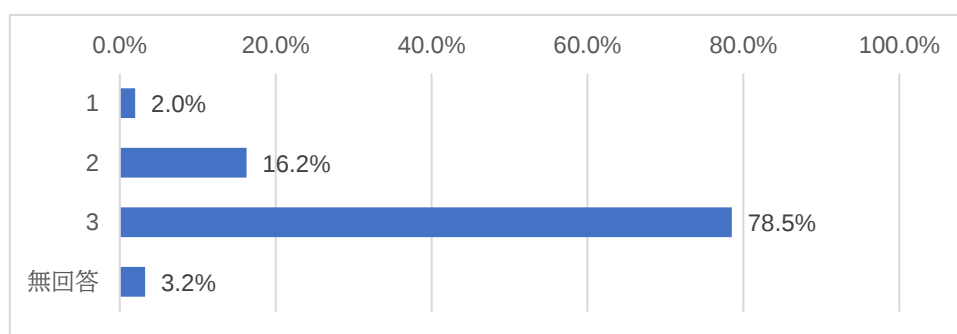
■全体



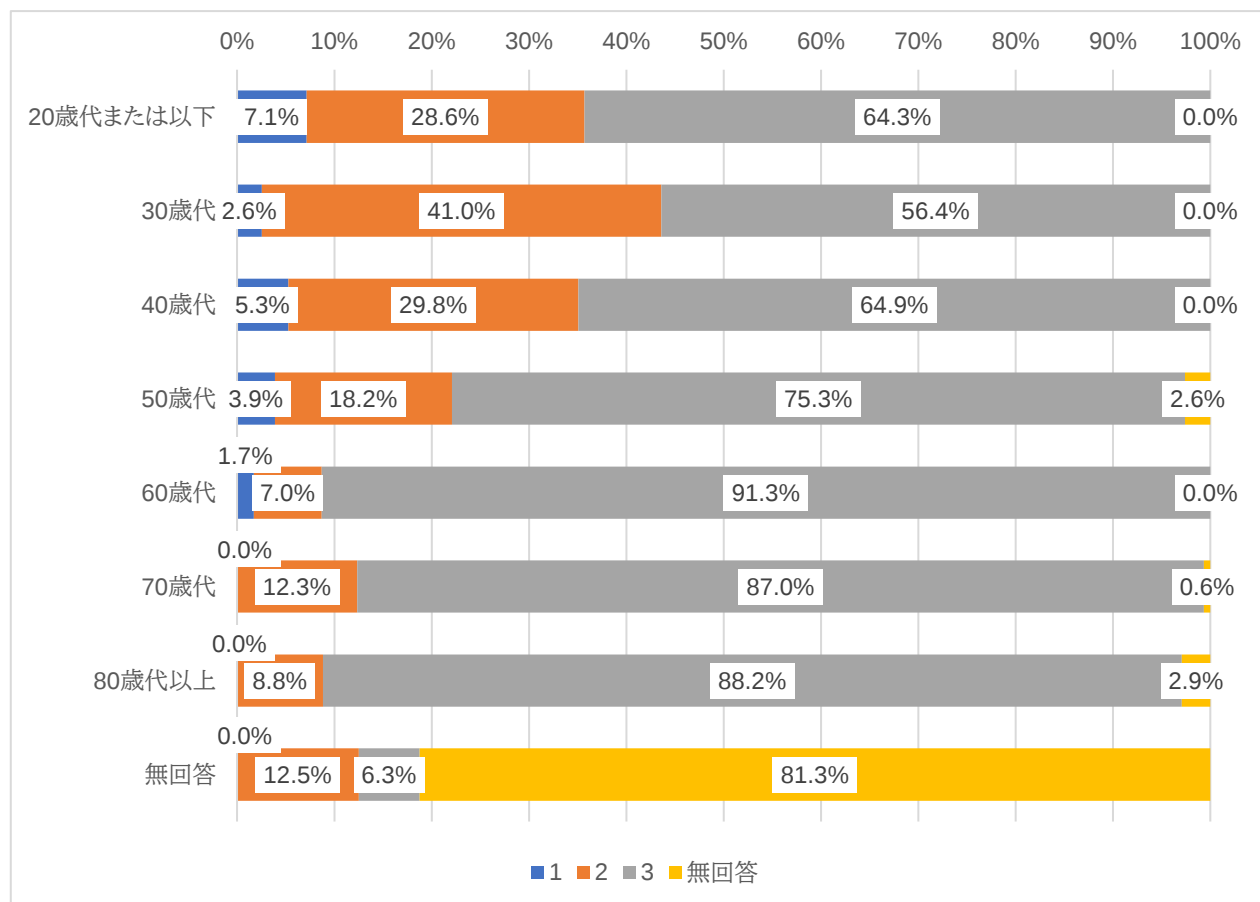
問19 この地域にお住まいになってからの年数を教えてください。

選択肢	件数	割合
1. 1年未満	11	2.0%
2. 1年以上10年未満	90	16.2%
3. 10年以上	435	78.5%
回答無	18	3.2%
合計	554	100.0%

■全体



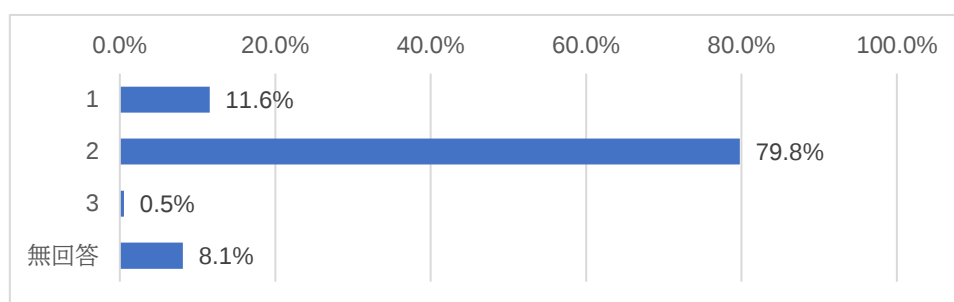
■年齢別



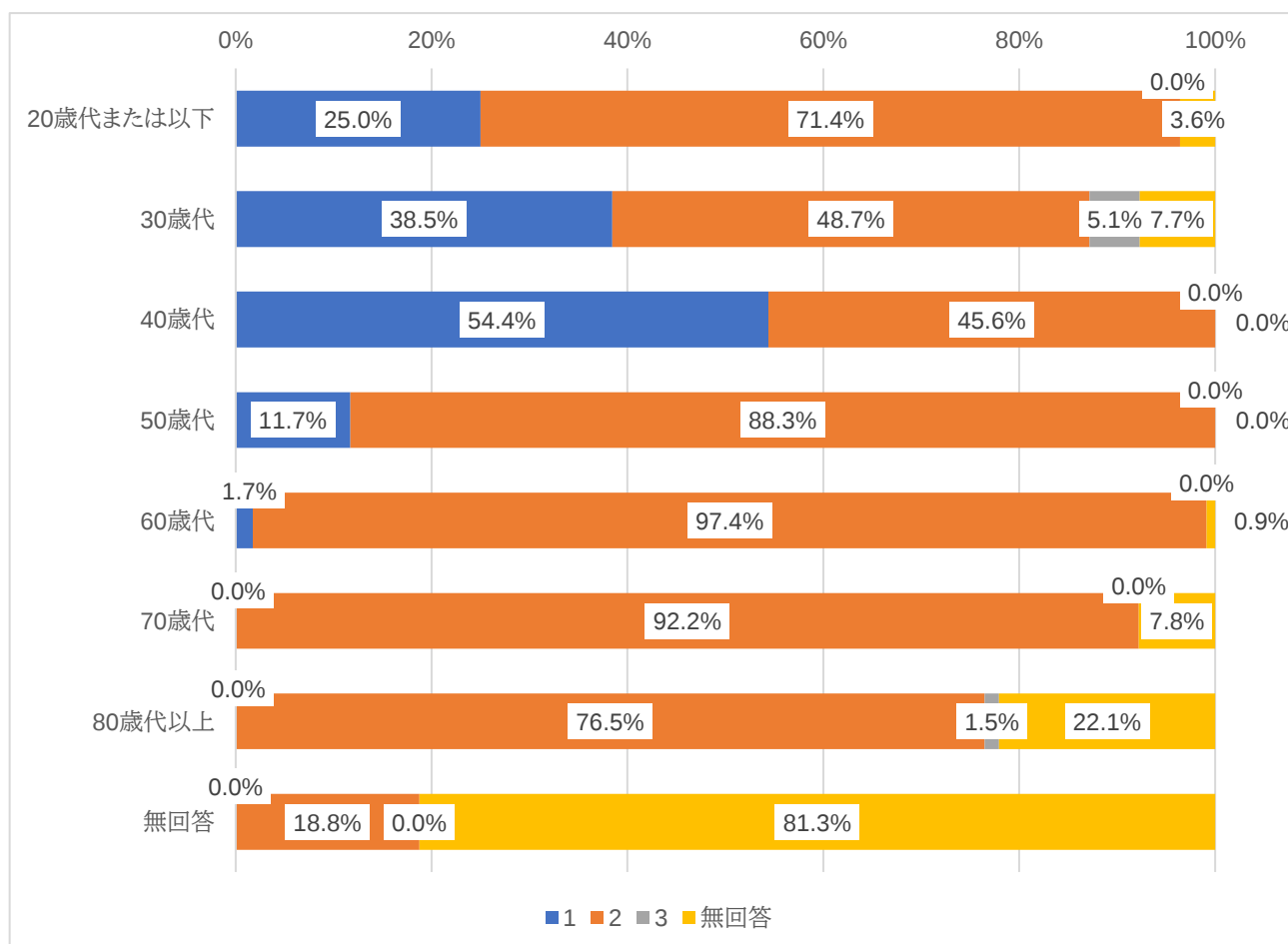
問20 あなたは現在、子育て中ですか？

選択肢	件数	割合
1. 子育て中である	64	11.6%
2. 子育て中ではない	442	79.8%
3. 妊娠中である	3	0.5%
回答無	45	8.1%
合計	554	100.0%

■全体



■年齢別



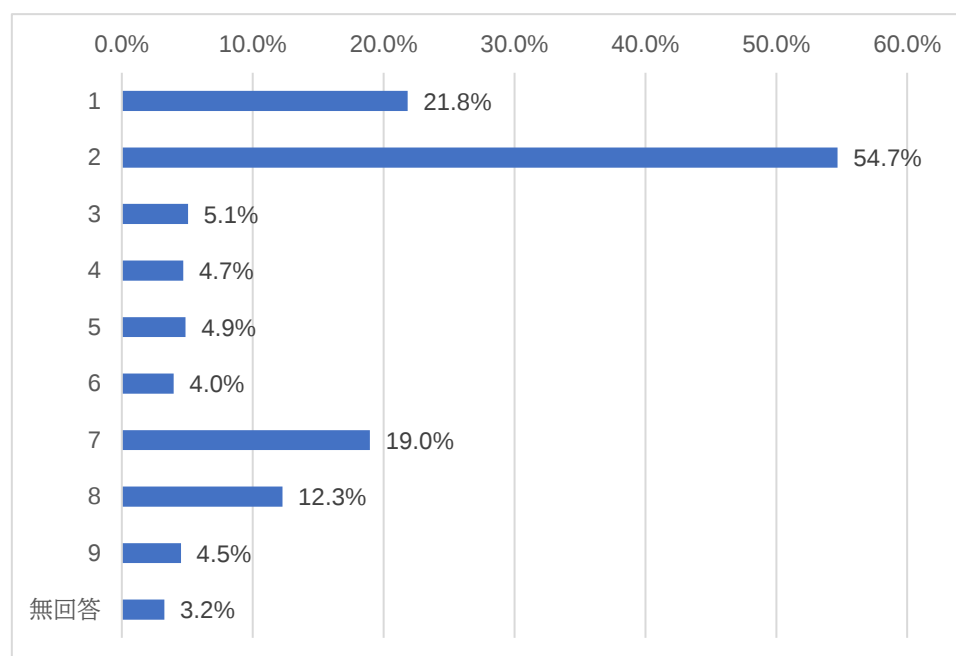
問21 あなたと同居されている方をすべてお選びください。

選択肢	件数	割合
1. 一人暮らし	121	21.8%
2. 配偶者	303	54.7%
3. こども(0～5歳)	28	5.1%
4. こども(小学生)	26	4.7%
5. こども(中学生)	27	4.9%
6. こども(高校生)	22	4.0%
7. こども(大学生・社会人)	105	19.0%
8. 親	68	12.3%
9. その他	25	4.5%
回答無	18	3.2%
合計	554	100.0%

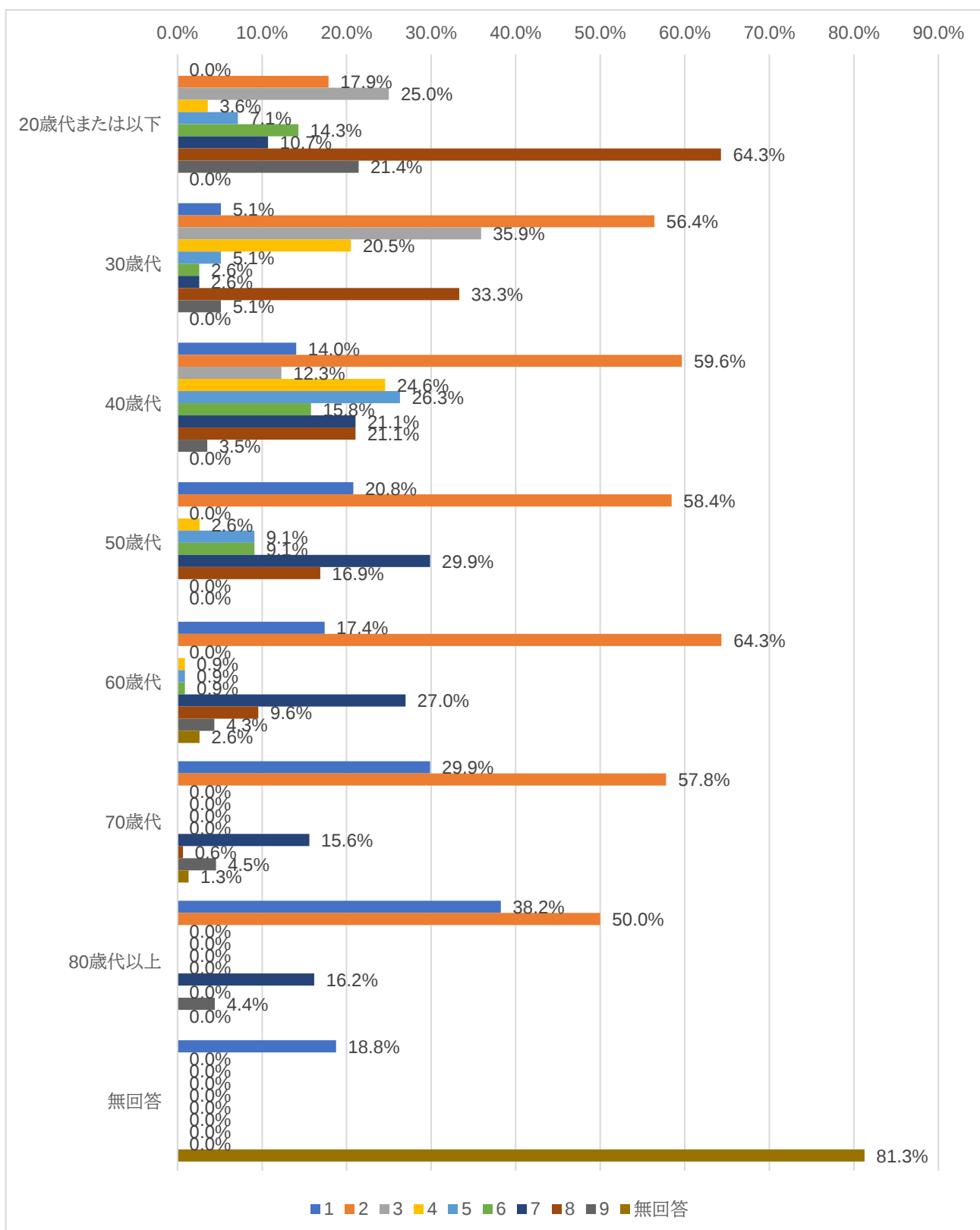
●その他のご意見(一例)

- ・兄弟、姉妹
- ・こどもの配偶者
- ・パートナー
- ・グループホーム
- ・義理の兄弟、姉妹
- ・他人
- ・孫
- ・内縁の妻

■全体



■年齢別



その他、ご意見がございましたらお書きください。(自由記入)

防災に関すること
災害時の備蓄倉庫やトイレなどの設備の対策や情報を発信する
防災スピーカーの音が聞こえない
大和川の決壊への不安
津波の不安
災害時の備蓄倉庫やトイレなどの設備の対策や情報を発信する

区役所に関すること
生活が苦しい方への支援が必要
区役所の対応に不満
区の実情を充実させる
万博の費用は無駄使い
区民が自由に発信できる場が欲しい
区の問題への原因調査をしてほしい
区の実情の啓発活動を行う
区役所の混雑への対策
区民センターでの催し物、勉強会など南港でも開催してほしい。
書類申請などまだ不便さを感じる。

高齢者に関すること
高齢者への配慮が足りない
ネットが使えない高齢者に情報弱者を出さない取組が必要
高齢者支援についての相談窓口や手続き方法が知りたい
高齢者がのる自転車に青パトカーで安全啓発してほしい
介護について区の実情をわかりやすくする
高齢者が利用できるサービスを増やす

防犯に関すること
地域の安全対策、治安維持の強化
防犯は警察のパトロールが一番だと思う
振込詐欺等の注意喚起をパトロール中にされているのは効果大だと思う
通学路など警察官がパトロールしたり、交差点に立って見守る頻度を増やす
どこに防犯カメラがついているか知らない
出所(警察)だよりのちらしがたまに入っているのでそれは役立っていると思う
路上喫煙など無視している警察官が多い

地域のつながりに関すること
近所の方との交流がない。つながるような仕組みがほしい
町内会に加入していないため、つながりを感じない、情報が入ってこない。
世代間の乖離が多いいと感じる。お年寄りと若者をつなぐ、30代40代がもう少し増えてほしい
町内会で無関心な人が多い。いつも同じ人達でなかなか協力してもらえない。
子育て中は色んな取り組みに参加してきたが、今ではなかなか行く機会が無い
町会は役に立たない。

環境に関すること
大型ごみの処分ができず困っている
ゴミのポイ捨てが多く感じる
街灯を増やす、明るくする
公園の清掃
道路や歩道の整備
雑草が生えて道が狭くなり危険
南港から港区、大正区への徒歩ルートが欲しい
公園の遊具が少ない、ボール遊びしにくい
放置自転車の処分

その他
自転車の事故が多い
地域に密着した情報がほしい
空き家対策
夜間のバイクや車の騒音
外国人増加による不安
ボランティア活動者の募集
区役所までが遠すぎて区役所でのイベント、子育て支援を受けることができませんでした。 南港地域と3カ所で行うべきだと思います。
自転用のヘルメット着用がすすめられていますが、広報紙などで購入にあたっての注意点やサイズ感など知らせてくれると有難いと思う。